

## モーセの**第五**の書 通称 申命記

<sup>1</sup>これらは、ヨルダン川の向こう側、荒野、スフの向かい側のアラバで、パラン、トフェル、ラバン、ハツエロト、ディザハブの間で、モーセが全イスラエルに語った言葉である。

<sup>2</sup>ホレブからセイル山を通る道を経てカデシュ・バルネアに至るには、十一日の道のりである。

<sup>3</sup>第四十年目の、第十一の月の最初の日に、主\*がモーセに命じられたすべてのことに従って、モーセはイスラエルの子らに語った。

<sup>4</sup>彼がヘシュボンに住んでいたアモリ人の王シホンと、アシュタロトとエドレイに住んでいたバシャンの王オグを打ち倒した後のことである。

<sup>5</sup>ヨルダン川の向こう側、モアブの地で、モーセはこの律法を説明し始めて、言った。

<sup>6</sup>「私たちの神、主†はホレブで私たちに語って言われた。『あなたがたはこの山に長く住みすぎた。』

<sup>7</sup>向きを変えて旅立ち、アモリ人の山地と、その近くのすべての場所、すなわちアラバ、山地、低地、南、海辺、カナン人の地、そしてレバノンへ行き、大河ユーフラテス川にまで行きなさい。

\* **1:31:3** すべて大文字の「主」または「神」はヘブル語のיהוה (ヤハウェ) から来てい

† **1:61:6** 「神」と訳されたヘブル語は「אלהים」 (エロヒム) である。

8 見よ、わたしはその地をあなたがたの前に置いた。入って行き、主があなたがたの父祖であるアブラハム、イサク、ヤコブに、彼らとその後の子孫<sup>‡</sup>に与えると誓われたその地を所有しなさい。』」

9 わたしはその時、あなたがたに語って言った。「わたし一人ではあなたがたを背負うことはできない。

10 あなたがたの神、主があなたがたを増やされたので、見よ、今日、あなたがたは天の星のように多い。

11 あなたがたの父祖の神、主が、あなたがたを今の千倍に増やし、約束されたとおりにあなたがたを祝福してくださるように!

12 わたし一人で、どうしてあなたがたの問題や、あなたがたの重荷や、あなたがたの争いを背負うことができようか。

13 あなたがたの部族の中から、知恵があり、理解力があり、よく知られている男たちを取りなさい。わたしは彼らをあなたがたの頭とする。」

14 あなたがたはわたしに答えて言った。「あなたが言ったことは、行うのに良いことだ。」

15 そこでわたしは、あなたがたの部族の頭である、知恵がありよく知られている男たちを取り、あなたがたの頭、すなわち千人の長、百人の長、五十人の長、十人の長、およびあなたがたの部族の役人とした。

16 わたしはその時、あなたがたの裁き人たちに命じて言った。「あなたがたの兄弟たちの間の事件を聞き、人とその兄弟、または彼とともに住む寄留者との間を義をもって裁きなさい。

17 裁きにおいて人をえこひいきしてはならない。小さい者も大いなる者も等しく聞かなければなら

‡ 1:8 1:8 または、種

い。人を恐れてはならない。裁きは神のものだからである。あなたがたにとって難しすぎる事件は、わたしのところに持って来なさい。わたしがそれを聞こう。」

18 わたしはその時、あなたがたが行うべきすべてのことをあなたがたに命じた。

19 わたしたちはホレブを旅立ち、わたしたちの神、主がわたしたちに命じられたとおりに、あなたがたが見たあの大きくて恐ろしい荒野をすべて通り抜け、アモリ人の山地に向かう道を進み、カデシュ・バルネアに到着した。

20 わたしはあなたがたに言った。「あなたがたはアモリ人の山地に着いた。そこはわたしたちの神、主がわたしたちに与えてくださるところである。

21 見よ、あなたの神、主はあなたの前にその地を置かれた。あなたの父祖の神、主があなたに語られたとおりに、上って行ってそれを所有しなさい。恐れてはならない。また、おじけづいてはならない。」

22 するとあなたがたは皆、わたしのところに近づいて来て言った。「私たちの前に男たちを遣わし、彼らにその地を偵察させ、私たちが上って行くべき道や、私たちが至るべき町々について、報告を持ち帰らせましょう。」

23 その提案はわたしを喜ばせた。わたしはあなたがたの中から各部族に一人ずつ、十二人の男たちを取った。

24 彼らは向きを変えて山地へ上って行き、エシュコルの谷に至ってそこを偵察した。

25 彼らはその地の果実をいくらか手に取り、わたしたちのところに持って下って来て、わたしたち

に報告して言った。「わたしたちの神、主がわたしたちに与えてくださる地は良い地です。」

26 それでもあなたがたは上って行くことを拒み、あなたがたの神、主の命令に背いた。

27 あなたがたは自分たちの天幕の中でつぶやいて言った。「主は私たちを憎んでいるからこそ、私たちをエジプトの地から導き出し、アモリ人の手に引き渡して滅ぼそうとされているのだ。

28 私たちはどこへ上って行くのか。私たちの兄弟たちが、『その民は私たちよりも大きく背が高い。町々は大きく、城壁は天にまで届いている。その上、そこでアナクの子孫を見た』と言って、私たちの心をくじかせたのだ。」

29 そこでわたしはあなたがたに言った。「恐れてはならない。彼らを怖がってはならない。

30 あなたがたの先頭に立って行かれるあなたがたの神、主が、エジプトであなたがたの目の前で、あなたがたのために行われたすべてのことと同じように、あなたがたのために戦われる。

31 また荒野でも、あなたがこの場所に着くまで歩んできたすべての道で、人が自分の息子を抱きかかえるように、あなたの神、主があなたを抱きかえられたのを、あなたは見た。」

32 しかし、このことにおいても、あなたがたはあなたがたの神、主を信じなかった。

33 主はあなたがたの先頭に立って道を進み、あなたがたが天幕を張る場所を探し、夜は火の中にいてあなたがたが行くべき道を示し、昼は雲の中におられた。

34 主はあなたがたの言葉の声を聞いて怒り、誓って言われた。

35 「わたしが彼らの父祖たちに与えると誓ったあの良い地を、この悪の世代の男たちはだれ一人として見ることはない。

36 ただし、エフネの子カレブは例外である。彼はそれを見る。わたしは彼が踏んだその地を、彼とその子供たちに与える。彼が主に完全に従ったからである。」

37 主はあなたがたのゆえにわたしにも怒って、言われた。「あなたもそこに入ることはできない。

38 あなたの前に立つヌンの子ヨシュア、彼がそこに入る。彼を励ましなさい。彼がイスラエルにそれを受け継がせるからである。

39 また、捕虜になるか殺されるだろうとあなたがたが言ったあなたがたの幼子たち、今日善悪の知識を持たないあなたがたの子供たち、彼らがそこに入る。わたしは彼らにそれを与え、彼らがそれを所有する。

40 しかしあなたがたは向きを変え、紅海への道を通って荒野へ旅立ちなさい。」

41 するとあなたがたは答えて、わたしに言った。「私たちは主に対して罪を犯しました。私たちは、私たちの神、主が命じられたすべてのことに従って、上って行って戦います。」あなたがたは各々戦いの武器を身に着け、あえて山地へ上って行こうとした。

42 主はわたしに言われた。「彼らに言いなさい。『上って行ってはならない。また戦ってはならない。わたしはあなたがたのただ中にはいないからである。あなたがたが敵の前に打ち倒されることがないためである。』」

43 そこでわたしはあなたがたに語ったが、あなたがたは聞き従わなかった。あなたがたは主の命令に背き、高ぶって山地へ上って行った。

44 その山地に住んでいたアモリ人があなたがたを迎え撃つために出て来て、蜂のようにあなたがたを追いかけて、セイルにおいてホルマにまであなたがたを打ち砕いた。

45 あなたがたは帰って来て主の前で泣いた。しかし主はあなたがたの声に耳を傾けず、あなたがたに耳を貸されなかった。

46 こうしてあなたがたは、そこにとどまっていた日数に従って、多くの日をカデシュにとどまった。

## 2

1 それからわたしたちは向きを変え、主がわたしに語られたとおりに紅海への道を通って荒野へ旅立ち、長い間セイル山を巡り歩いた。

2 主はわたしに語って言われた。

3 「あなたがたはこの山を長く巡り歩きすぎた。北に向かいなさい。

4 民に命じて言いなさい。『あなたがたはセイルに住むエサウの子らである、あなたがたの兄弟たちの境界を通ろうとしている。彼らはあなたがたを恐れるであろう。だから深く注意しなさい。

5 彼らと争ってはならない。わたしは彼らの地を、足の裏が踏むほどの広さでさえ、あなたがたには与えないからである。わたしはセイル山をエサウに所有地として与えたからである。

6 あなたがたは彼らから食べ物を金で買い、それを食べなさい。また水も彼らから金で買い、それを飲みなさい。』」

7 あなたの神、主は、あなたの手のすべての業においてあなたを祝福された。主はこの大きな荒野を行くあなたの旅を知っておられる。この四十年

間、あなたの神、主はあなたとともにおられ、あなたは何も欠けることがなかった。

8 そこでわたしたちは、セイルに住むエサウの子らであるわたしたちの兄弟たちから離れ、エラトとエツヨン・ゲベルからのアラバの道を通り過ぎた。わたしたちは向きを変え、モアブの荒野の道を通って進んだ。

9 主はわたしに言われた。「モアブを悩ませてはならない。また、戦いで彼らと争ってはならない。わたしはその地を所有地としてあなたに与えないからである。わたしはアルをロトの子らに所有地として与えたからである。」

10 (以前、そこにはエミム人が住んでいた。彼らは大きく、数が多く、アナク人のように背の高い民であった。

11 彼らもアナク人のようにレファイム人として数えられるが、モアブ人は彼らをエミム人と呼んでいる。

12 また、以前にはセイルにホリ人も住んでいたが、エサウの子らが彼らに取って代わった。イスラエルが主から与えられた所有地の地で行ったように、エサウの子らは彼らを自分たちの前から滅ぼし、彼らに代わってそこに住んだ。)

13 「今、起きてゼレドの谷を渡りなさい。」わたしたちはゼレドの谷を渡った。

14 わたしたちがカデシュ・バルネアを出てからゼレドの谷を渡るまでの日数は三十八年であり、ついに主が彼らに誓われたとおり、戦士たちのその時代の者たちは皆、宿営の真ん中から滅び去った。

15 また主の御手も彼らに向かって下り、ついに彼らが滅び去るまで、彼らを宿営の真ん中から滅ぼした。

16 民の中から戦士たちが皆死に絶えたとき、

17 主はわたしに語って言われた。

18 「あなたは今日、モアブの境界であるアルを越えようとしている。

19 アンモンの子らの近くに進むときは、彼らを悩ませてはならない。また彼らと争ってはならない。わたしはアンモンの子らの地を所有地としてあなたに与えないからである。わたしはそれをロトの子らに所有地として与えたからである。」

20 (そこもレファイムの地として数えられる。以前にはレファイム人がそこに住んでいたが、アンモン人は彼らをザムズミム人と呼んでいる。

21 彼らは大きく、数が多く、アナク人のように背の高い民であった。しかし主はイスラエルの前から彼らを滅ぼし、アンモン人は彼らに取って代わり、彼らに代わってそこに住んだ。

22 それは、セイルに住むエサウの子らのために主が行われたことと同じである。主がホリ人を彼らの前から滅ぼされ、彼らがホリ人に取って代わり、今日に至るまで彼らに代わってそこに住んでいるのと同じである。

23 ガザに至るまでの村々に住んでいたアビム人についても、カフトルから出て来たカフトル人が彼らを滅ぼし、彼らに代わってそこに住んだ。)

24 「起きて旅立ち、アルノン川の谷を渡りなさい。見よ、わたしはヘシュボンの王であるアモリ人シホンと、彼の地をあなたの手引き渡した。それを所有し始め、戦いで彼と争いなさい。

25 今日わたしは、全天の下にいる国々の民に、あなたに対する恐れと恐怖を置き始める。彼らはあなたの報告を聞き、あなたのゆえに震え、苦しむであろう。」

26 わたしはケデモトの荒野からヘシュボンの王シホンに使者を遣わし、平和の言葉をもって言った。

27 「あなたの国を通らせてください。わたしは大  
通りを通って行きます。右にも左にも曲がりませ  
ん。

28 わたしが食べられるように、食べ物を金で売っ  
てください。わたしが飲めるように、水を金で与え  
てください。ただ、わたしを徒歩で通らせてくださ  
い。

29 それは、セイルに住むエサウの子らと、アル  
に住むモアブ人がわたしにくれたのと同じで  
す。そうすれば、わたしはヨルダン川を渡り、わた  
したちの神、主がわたしたちに与えてくださ  
る地に入ることができます。」

30 しかしヘシュボンの王シホンは、わたしたち  
が彼のところを通ることを許さなかった。あなた  
の神、主が、今日あるように、彼をあなた  
の手に引き渡すために、彼の霊を頑なにし、  
彼の心をかたくなにされたからである。

31 主はわたしに言われた。「見よ、わたしはシホ  
ンと彼の地をあなたの前に引き渡し始めた。所  
有し始め、彼の地を受け継ぎなさい。」

32 するとシホンは、彼と彼のすべての民ととも  
に、ヤハツで戦うためにわたしたちを迎え撃つため  
に出て来た。

33 わたしたちの神、主は彼をわたしたち  
の前に引き渡され、わたしたちは彼と、その息子た  
ちと、彼のすべての民を打ち倒した。

34 わたしたちはその時、彼のすべて  
の町を取り、すべての人の住む町と、女と、幼  
子を完全に滅ぼした。わたしたちは一人も残さな  
かった。

35 ただ家畜だけはわたしたち自身の獲物とし  
て取り、わたしたちが取った町々のぶんどり物とと  
もに取った。

36 アルノン川の谷の端にあるアロエルから、またその谷にある町からギルアデに至るまで、わたしたちにとって高すぎる町は一つもなかった。わたしたちの神、主がそのすべてをわたしたちの前に引き渡されたのである。

37 ただし、アンモンの子らの地、ヤボク川のすべての岸辺、山地の町々、そしてわたしたちの神、主が禁じられた場所には、あなたは近づかなかった。

### 3

1 それからわたしたちは向きを変え、バシヤンの道へ上って行った。バシヤンの王オグは、彼とそのすべての民とともにエドレイで戦うためにわたしたちを迎え撃つために出て来た。

2 主はわたしに言われた。「彼を恐れてはならない。わたしは彼と彼のすべての民、そして彼の地をあなたの手に引き渡した。あなたは、ヘシュボンに住んでいたアモリ人の王シホンにしたのと同じように、彼にもしなければならぬ。」

3 こうしてわたしたちの神、主はバシヤンの王オグとそのすべての民をもわたしたちの手に引き渡され、わたしたちは彼を打ち、一人も残さなかった。

4 わたしたちはその時、彼のすべての町を取った。わたしたちが彼らから取らなかった町は一つもなかった。すなわち、アルゴブの全地方である六十の町、バシヤンにおけるオグの王国である。

5 これらの町はすべて、高い城壁、門、かんぬきで要塞化されていた。これに加えて、城壁のない町が非常にたくさんあった。

6 わたしたちはヘシュボンの王シホンにしたように、すべての人の住む町と、女と、幼子を完全に滅ぼした。

7 しかし、すべての家畜と町々のぶんどり物は、わたしたち自身の獲物として取った。

8 わたしたちはその時、ヨルダン川の向こう側にいた二人のアモリ人の王の手から、アルノン川の谷からヘルモン山に至るまでの地を取った。

9 (シドン人はヘルモン山をシルヨンと呼び、アモリ人はそれをセニルと呼んでいる。)

10 すなわち、平野のすべての町、全ギルアデ、そしてバシヤンにおけるオグの王国の町々であるサルカとエドレイに至る全バシヤンである。

11 (レファイムの生き残りはバシヤンの王オグだけであった。見よ、彼の寝台は鉄の寝台であった。それはアンモンの子らのラバにないだろうか。一般的なキュビトで、その長さは九キュビト\*、その幅は四キュビトである。)

12 その時、わたしたちはこの地を所有した。アルノン川の谷のほりにあるアロエルから、ギルアデの山地の半分とその町々を、わたしはルベン人とガド人に与えた。

13 ギルアデの残りの部分と、オグの王国である全バシヤンを、わたしはマナセの半部族に与えた。アルゴブの全地方と全バシヤンである。(そこはレファイムの地と呼ばれている。)

14 マナセの子ヤイルはアルゴブの全地方を、ゲシユル人とマアカ人の境界まで取り、それら、すなわちバシヤンを自分の名にちなんでハボテ・ヤイルと呼んだ。それは今日に至っている。)

15 わたしはマキルにギルアデを与えた。

16 わたしはルベン人とガド人に、ギルアデからアルノン川の谷まで、谷の真ん中とその境

\* 3:113:111 キュビトは男性の腕の中指の先から肘までの長さで、約18インチ、または

界を与え、またアンモンの子らの境界であるヤボク川に至るまでを与えた。

17 アラバとヨルダン川とその境界も、キネレトからアラバの海、すなわち塩の海に至るまで、東のピスガの斜面の下を与えた。

18 その時、わたしはあなたがたに命じて言った。「あなたがたの神、主は、あなたがたが所有するようにこの地をあなたがたに与えられた。あなたがたの勇敢な男たちは皆、武装してあなたがたの兄弟であるイスラエルの子らの先頭に立って渡って行かなければならない。

19 しかし、あなたがたの妻たち、あなたがたの幼子たち、そしてあなたがたの家畜（あなたがたが多くの家畜を持っていることをわたしは知っている）は、わたしがあなたがたに与えた町々にとどまらなければならない。

20 それは、主があなたがたに安息を与えられたように、あなたがたの兄弟たちにも安息を与え、彼らもまた、ヨルダン川の向こう側であなたがたの神、主が彼らに与えられる地を所有するようになる時までである。その後、あなたがたはそれぞれ、わたしがあなたがたに与えた所有地に帰らなければならない。」

21 その時、わたしはヨシュアに命じて言った。「あなたの目は、あなたの神、主がこの二人の王になされたすべてのことを見た。主はあなたが渡って行くすべての王国にも、そのようにされる。

22 彼らを恐れてはならない。あなたがたの神、主ご自身があなたがたのために戦われるからである。」

23 その時、わたしは主に願い求めて言った。

24 「主<sup>†</sup>なる神よ、あなたはしもべにあなたの偉

† 3:24 3:24 「主」と訳された言葉は「アドナイ」である。

大さとあなたの力強い御手を示し始められました。天にも地にも、あなたの御業やあなたの力強い行いのようなことができる神が、ほかにいるでしょうか。

<sup>25</sup> どうか私を渡らせ、ヨルダン川の向こう側にある良い地、あの良い山地とレバノンを見させてください。」

<sup>26</sup> しかし主はあなたがたのゆえにわたしに対して怒り、わたしの願いを聞き入れられなかった。主はわたしに言われた。「それで十分だ。このことについては、もう二度とわたしに語ってはならない。」

<sup>27</sup> ピスガの頂に登り、西、北、南、東に目を向けて、あなたの目でそれを見なさい。あなたは決してこのヨルダン川を渡ることはないからである。

<sup>28</sup> しかし、ヨシュアに命じ、彼を励まし、彼を力づけなさい。彼がこの民の先頭に立って渡り、彼があなたの見る地を彼らに受け継がせるからである。」

<sup>29</sup> こうしてわたしたちはベテ・ペオルの向かいの谷にとどまった。

## 4

<sup>1</sup> さて、イスラエルよ。わたしがあなたがたに教える掟と法を聞き、それを行わなければならない。そうすれば、あなたがたは生き、あなたがたの父祖の神、主があなたがたに与えられるその地に入って、それを所有することができる。

<sup>2</sup> わたしがあなたがたに命じる言葉に付け加えてはならず、またそこから減らしてはならない。わたしがあなたがたに命じるあなたがたの神、主の命令を守るためである。

<sup>3</sup> あなたがたの目は、主がバアル・ペオルのゆえに行われたことを見た。バアル・ペオルに従ったす

すべての者を、あなたの神、主はあなたのただ中から滅ぼされた。

<sup>4</sup>しかし、あなたがたの神、主に忠実であったあなたがたは皆、今日生きている。

<sup>5</sup>見よ、わたしの神、主がわたしに命じられたように、わたしはあなたがたに掟と法を教えた。あなたがたが、所有するために入って行くその地のただ中で、そのように行うためである。

<sup>6</sup>それゆえ、それらを守り行いなさい。これは、これらのすべての掟を聞いて、「確かにこの大いなる国民は、知恵と理解力のある民である」と言う国々の民の前に、あなたがたの知恵と理解力を示すものだからである。

<sup>7</sup>わたしたちが呼ぶときはいつでも、わたしたちの神、主がわたしたちの近くにおられるように、そのように神が近くにおられる大いなる国民が、ほかにどこにあるだろうか。

<sup>8</sup>今日わたしがあなたがたの前に置くこのすべての律法のように、義にかなった掟と法を持つ大いなる国民が、ほかにどこにあるだろうか。

<sup>9</sup>ただ、自分自身を深く注意して守り、あなたの魂を熱心に守りなさい。あなたの目が見た事柄を忘れず、あなたの生涯のすべての日の間、それらがあなたの心から離れないようにするためである。それらをあなたの子供たちと、あなたの子供たちの子供たちに知らせなさい。

<sup>10</sup>あなたがホレブであなたの神、主の前に立った日のこと、主がわたしに、「民をわたしの前に集めよ。わたしは彼らにわたしの言葉を聞かせよう。彼らが地上に生きるすべての日の間、わたしを恐れることを学び、またそれを彼らの子供たちに教えることができるようにするためである」と言われた。

11 あなたがたは近づき、山のふもとに立った。山は火で空の中心にまで燃え上がり、暗黒の雲と濃い暗闇に覆われていた。

12 主は火のただ中からあなたがたに語られた。あなたがたは言葉の声を聞いたが、いかなる姿も見ず、ただ声だけを聞いた。

13 主はご自身の契約、すなわちあなたがたに行うように命じられた十戒をあなたがたに告げ知らされた。そして、主はそれを二枚の石の板に書き記された。

14 その時、主はわたしに掟と法をあなたがたに教えるように命じられた。それはあなたがたが所有するために渡って行くその地で、あなたがたがそれを行うためである。

15 主がホレブで火のただ中からあなたがたに語られた日、あなたがたはいかなる姿も見なかったのであるから、自分自身を深く注意して守りなさい。

16 あなたがたが自分たちを墮落させ、いかなる形、すなわち男や女の似姿の彫像を自分たちのために造らないようにするためである。

17 また、地上のいかなる動物の似姿も、空を飛ぶいかなる翼のある鳥の似姿も、

18 地面を這ういかなるものの似姿も、地の下の水の中にいるいかなる魚の似姿も造らないようにするためである。

19 また、あなたが目を空に向け、太陽、月、星々、すなわち天のすべての万象を見たとき、あなたがたの神、主が全天の下にいるすべての民に割り当てられたそれらに引き寄せられ、それらを拝み、それに仕えないようにするためである。

20 しかし主は、今日あるように、ご自身の受け継ぐ民とするために、あなたがたを取り、鉄の炉、すなわちエジプトから導き出された。

21 さらに主はあなたがたのゆえにわたしに対して怒り、わたしがヨルダン川を渡らず、あなたの神、主があなたに**所有地**として与えられるあの**良い地**に入らないと誓われた。

22 わたしはこの**地**で死ななければならない。ヨルダン川を渡ることはできない。しかし、あなたがたは渡って行き、あの**良い地**を**所有**する。

23 あなたがたの**神、主**があなたがたと**結ばれた契約**を忘れ、あなたの**神、主**があなたに**禁じられたい**かなる**形**の**彫像**も、自分たちのために**造らない**ように**気**をつけなさい。

24 あなたの**神、主**は**焼き尽くす火**であり、ねたむ**神**だからである。

25 あなたに**子供**が生まれ、**子供たち**の**子供**が生まれ、あなたがたがその**地**に**長く**住んで、自らを**墮落**させ、いかなる**形**の**彫像**を**造り**、あなたの**神、主**の**御目**に**悪**であることを行って、**主**を怒らせるなら、

26 今日わたしはあなたがたに対して**天と地**を証人に**呼ぶ**。あなたがたは、**所有**するためにヨルダン川を渡って行くその**地**から、**すぐに****完全**に**滅び**去る。あなたがたはその**地**で**長く**日々を**過ごす**ことはできず、**完全**に**滅ぼ**される。

27 **主**はあなたがたを**国々**の**民**の**間**に**散らし**、**主**があなたがたを**追いや**る**国々**の**間**で、あなたがたは**少ない****人数**として**残**される。

28 そこであなたがたは、**人**の**手**の**業**である**木**や**石**の**神々**、すなわち**見る**ことも、**聞く**ことも、**食べる**ことも、**嗅ぐ**こともできない**神々**に**仕**えることになる。

29 しかし、そこからあなたはあなたの**神、主**を探し**求め**、**心**を**尽くし**、**魂**を**尽くし**て**主**を探し**求め**るとき、あなたは**主**を**見出**すである

う。

30 あなたが苦難の中にあり、これらのすべてのことがあなたに臨むとき、終わりの日に、あなたはあなたの神、主に立ち返り、その御声に聞き従う。

31 あなたの神、主はあわれみ深い神だからである。主はあなたを見捨てることも、あなたを滅ぼすこともなく、あなたの父祖たちに誓われた彼らとの契約を忘れることもない。

32 神が地上に人を創造された日から、また天の果てから果てに至るまで、あなたより前にあった過ぎ去った日々、今尋ねてみなさい。このような大いなる事があつただろうか。あるいは、これに似た事が聞かれたらろうか。

33 あなたが聞いたように、火のただ中から語られる神の声を聞いて、なお生きている民があつただろうか。

34 あるいは神が、あなたの神、主がエジプトにおいてあなたの目の前であなたのために行われたすべてのことのように、試み、しるし、不思議、戦い、力強い御手、伸ばされた腕、そして大いなる恐れによって、一つの国民を別の国民の中からご自分のために取り出そうとされたことがあつただろうか。

35 それがあなたに示されたのは、主こそが神であることをあなたが知るためであつた。主のほかには神はいない。

36 主はあなたを教え導くために、天から主の御声をあなたに聞かせられた。地上では主の大いなる火をあなたに見せられ、あなたは火のただ中から主の言葉を聞いた。

37 主はあなたの父祖たちを愛されたので、彼らの後の子孫を選び、主の臨在と大いなる力をもって、あなたをエジプトから導き出された。

38 それは、あなたよりも大きく力強い国々をあな

たの前から追い払い、今日あるように、あなたを導き入れて、彼らの地を所有地としてあなたに与えるためであった。

39 それゆえ今日、上は天において、下は地において、主こそ神であり、ほかに神はいないことを知り、心に留めなさい。

40 あなたは、わたしが今日あなたに命じる主の掟と命令を守らなければならない。それは、あなたとあなたの後の子供たちが幸いを得て、あなたの神、主があなたに永遠に与えられるその地で、あなたの日々が長く続くためである。

41 その時、モーセは日の出る方角であるヨルダン川の向こう側に、三つの町をえり分けた。

42 過去において憎しみがなく、過って隣人を殺した者がそこに逃れ、これらの町の一つに逃げ込んで生き延びることができるようにするためである。

43 すなわち、ルベン人のための平原の荒野にあるベツェル、ガド人のためのギルアデのラモト、およびマナセ人のためのバシヤンのゴランである。

44 これはモーセがイスラエルの子らの前に置いた律法である。

45 これらは、イスラエルの子らがエジプトから出て来たとき、モーセがイスラエルの子らに語った証し、掟、および法である。

46 それはヨルダン川の向こう側、ベテ・ペオルの向かいの谷、ヘシュボンに住んでいたアモリ人の王シホンの地であった。モーセとイスラエルの子らはエジプトから出て来たときに彼を打ち倒した。

47 彼らは彼の地と、バシヤンの王オグの地、すなわち日の出る方角のヨルダン川の向こう側にいたアモリ人の二人の王の地を所有した。

48 それはアルノン川の谷の端にあるアロエルから、シオン山、すなわちヘルモン山に至るまで、

49 また、ヨルダン川の向こう側の東にある全アラバ、ピスガの斜面の下にあるアラバの海に至るまでであった。

## 5

1 モーセは全イスラエルを呼び寄せて言った。

「イスラエルよ、わたしが今日あなたがたの耳に語る掟と法を聞きなさい。あなたがたはそれらを学び、注意して行いなさい。

2 わたしたちの神、主はホレブでわたしたちと契約を結ばれた。

3 主はこの契約をわたしたちの父祖たちと結ばれたのではなく、わたしたち、すなわち今日ここに生きているわたしたち全員と結ばれたのである。

4 主は山の上で、火のただ中から顔と顔を合わせてあなたがたと語られた。

5 (その時、わたしは主とあなたがたの間に立って、主の言葉をあなたがたに告げ知らせた。あなたがたは火のゆえに恐れて、山に登らなかったからである。) 主は言われた。

6 『わたしはあなたの神、主であり、あなたをエジプトの地から、奴隷の家から導き出した。

7 『あなたには、わたしのほかに他の神々があつてはならない。

8 『自分のために彫像を造ってはならない。上は天にあるもの、下は地にあるもの、地の下の水の中にあるものの、いかなる似姿も造ってはならない。

9 それらを拜んではならず、それらに仕えてはならない。あなたの神、主であるわたしはねたむ神であり、わたしを憎む者には父の咎を子供たち、さらに三代、四代にまで報いるが、

10 わたしを愛し、わたしの命令を守る者には、幾千代にまで恵みを示すからである。

11 『あなたの神、主\*の御名をみだりに用いてはならない。†主は、ご自分の御名をみだりに用いる者を罰せずにはおられないからである。

12 『あなたの神、主が命じられたように、安息日を守り、それを聖なる日としなさい。

13 六日間は働き、あなたのすべての仕事をしなければならない。

14 しかし七日目はあなたの神、主の安息日である。その日にはいかなる仕事もしてはならない。あなたも、息子も、娘も、男奴隷も、女奴隷も、牛も、ろばも、いかなる家畜も、あなたの門のうちにいる寄留者も同様である。それは、あなたの男奴隷も女奴隷も、あなたと同じように休むためである。

15 あなたはエジプトの地で奴隷であったこと、そしてあなたの神、主が力強い御手と伸ばされた腕によって、そこからあなたを導き出されたことを思い起こさなければならない。それゆえ、あなたの神、主は安息日を守るようにあなたに命じられたのである。

16 『あなたの神、主が命じられたように、あなたの父と母を敬いなさい。それはあなたの日々が長く続き、あなたの神、主があなたに与えられる地で、あなたが幸いを得るためである。

17 『殺人を犯してはならない。

18 『姦淫してはならない。

19 『盗んではならない。

---

\* 5:115:11 すべて大文字の「主」または「神」はヘブル語のיהוה（ヤハウェ）から来

† 5:115:11 または、あなたの神、主の御名をむなしく取り上げてはならない。

20 『隣人に対して偽りの証言をしてはならない。

21 『隣人の妻をむさぼってはならない。隣人の家、畑、男奴隷、女奴隷、牛、ろば、また隣人のいかなるものも欲しがってはならない。』

22 これらの言葉を、主は山で、火と雲と濃い暗闇のただ中から、大いなる御声であなたがたの全集会に語られ、それ以上は付け加えられなかった。主はそれを二枚の石の板に書き記し、わたしに与えられた。

23 山が火で燃え上がっている中、あなたがたが暗闇のただ中から御声を聞いたとき、あなたがたの部族のすべての頭たち、および長老たちは皆、わたしのところに近づいて来て、

24 言った。「見よ、わたしたちの神、主は、その栄光と偉大さをわたしたちに示されました。わたしたちは火のただ中から主の御声を聞きました。神が人と語られても、人はなお生きていることを、わたしたちは今日見ました。

25 しかし今、なぜわたしたちは死ななければならぬのでしょうか。この大いなる火があなたがたを焼き尽くしてしまうからです。これ以上わたしたちの神、主の御声を聞くな、わたしたちは死んでしまいます。

26 生ける神が火のただ中から語られる御声を聞いて、わたしたちのように生きている肉なる者が、ほかにだれかいるのでしょうか。

27 あなたが近づいて、わたしたちの神、主が言われるすべてのことを聞いてください。そして、わたしたちの神、主があなたに語られるすべてのことをわたしたちに告げてください。わたしたちはそれを聞いて、実行します。」

28 あなたがたがわたしに語ったとき、主はあなたがたの言葉の声を聞かれ、主はわたしに言われた。

「この民があなたに語った言葉の声を聞いた。彼らが語ったことはすべて正しい。

29 彼らにこのような心があつて、常にわたしを恐れ、わたしのすべての命令を守るなら、彼らもその子供たちも永遠に幸いを得るであろうに。

30 行って彼らに、『自分の天幕に帰りなさい』と言いなさい。

31 しかしあなたはここに、わたしのそばに立っていなさい。わたしはあなたにすべての命令、掟、および法を語る。あなたはそれを彼らに教えなさい。わたしが彼らに所有地として与えるその地で、彼らがそれを行うためである。」

32 それゆえ、あなたがたの神、主が命じられたとおりに、あなたがたは注意して行わなければならない。右にも左にもそれではならない。

33 あなたがたの神、主が命じられたすべての道を歩まなければならない。それはあなたがたが生き、幸いを得て、所有するその地であなたがたの日々が長く続くためである。

## 6

1 さて、あなたの神、主があなたがたに教えるように命じられた命令、掟、および法はこれである。それはあなたがたが所有するために渡って行くその地で、あなたがたがそれを行うためである。

2 あなたが、あなたの神、主を恐れ、わたしが命じるすべての主の掟と命令を、あなたも、あなたの息子も、あなたの息子の息子も、あなたの生涯のすべての日の間守るため、またあなたの日々が長く続くためである。

3 それゆえ、イスラエルよ、聞きなさい。そして注意してそれを行いなさい。それはあなたが幸いを得るため、またあなたの父祖の神、主があなた

に約束されたとおり、乳と蜜の流れる地であなたが大いに増え広がるためである。

<sup>4</sup> 聞きなさい、イスラエルよ。主は私たちの神、主はただひとりである。

<sup>5</sup> あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛さなければならない。

<sup>6</sup> 今日わたしがあなたに命じるこれらの言葉、あなたの心に留めなければならない。

<sup>7</sup> そして、あなたはそれを自分の子供たちに熱心に教え、あなたが家に座しているときも、道を歩くときも、寝るときも、起きるときも、それについて語らなければならない。

<sup>8</sup> あなたはそれをしるしとして自分の手に結びつけ、あなたの目の間の額飾りとしなければならない。

<sup>9</sup> あなたはそれを自分の家の戸口の柱と門に書き記さなければならない。

<sup>10</sup> あなたの神、主が、あなたの父祖アブラム、イサク、ヤコブに誓ってあなたに与えると言われた地、すなわち、あなたが建てたのではない大きくて良い町々、

<sup>11</sup> あなたが満たしたのではない、すべての良いもので満ちた家々、あなたが掘ったのではない掘り井戸、あなたが植えたのではないぶどう園とオリーブの木がある地、あなたを導き入れ、あなたが食べて満ち足りるとき、

<sup>12</sup> あなたは気をつけて、あなたをエジプトの地から、奴隷の家から導き出された主を忘れないようにしなさい。

<sup>13</sup> あなたはあなたの神、主を恐れ、主に仕え、主の御名によって誓わなければならない。

<sup>14</sup> あなたがたの周りにはいる国々の民の神々である他の神々に従って歩んではならない。

15 あなたのただ中におられるあなたの神、主はねたむ神だからである。あなたの神、主の怒りがあなたに向かって燃え上がり、主が地の面からあなたを滅ぼすことがないためである。

16 あなたがたがマサで試みたように、あなたがたの神、主を試みてはならない。

17 あなたがたの神、主の命令と、主があなたに命じられた証しと掟を、熱心に守らなければならない。

18 あなたは主の御目にかなう、正しく良いことを行わなければならない。それはあなたが幸いを得て、主があなたの父祖たちに誓われたあの良い地に入ってそれを所有するため、

19 また、主が語られたとおりに、あなたの前からすべての敵を追い払うためである。

20 後になってあなたの息子があなたに尋ねて、「わたしたちの神、主があなたがたに命じられた証し、掟、および法はどういう意味ですか」と言うなら、

21 あなたは息子に言いなさい。「わたしたちはエジプトでファラオの奴隷であった。しかし主は力強い御手によって、わたしたちをエジプトから導き出された。

22 主はわたしたちの目の前で、エジプト、ファラオ、およびその全家に対して、大いなる恐ろしいしるしと不思議を示された。

23 主はわたしたちをそこから導き出された。わたしたちの父祖たちに誓われたあの地をわたしたちに与え、わたしたちを導き入れるためであった。

24 主はわたしたちが常に幸いを得るために、このすべての掟を行い、わたしたちの神、主を恐れるように命じられた。それは今日あるように、わたしたちを生き長らえさせるためである。

25 主がわたしたちに命じられたとおりに、わたしたちの神、主の前でこのすべての命令を注意して行うなら、それはわたしたちの義となるのである。」

## 7

1 あなたの神、主が、あなたが所有するために行くその地にあなを導き入れ、あなたの前から多くの国々の民、すなわちヘト人、ギルガシ人、アモリ人、カナン人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人という、あなたよりも大きくて強い七つの国々の民を追い払われるとき、

2 そして、あなたの神、主が彼らをあなたの前に引き渡し、あなたが彼らを打つとき、あなたは彼らを完全に滅ぼさなければならない。彼らと契約を結んではならず、彼らにあわれみを示してならない。

3 彼らと縁組みをしてはならない。あなたの娘を彼の息子に与えてはならず、彼の娘をあなたの息子のためにめとってはならない。

4 彼らはあなたの息子をわたしに従うことから遠ざけ、彼らが他の神々に仕えるようになるからである。そうして主の怒りがあなたがたに向かつて燃え上がり、主はすぐにあなを滅ぼされるであろう。

5 むしろ、あなたがたは彼らに対してこのように行わなければならない。すなわち、彼らの祭壇を打ち壊し、その石柱を粉々に砕き、そのアシエラ柱を切り倒し、彼らの彫像を火で燃やしなさい。

6 あなたはあなたの神、主にとって聖なる民だからである。あなたの神、主は地の面にいるすべての民の中から、ご自身の所有の民とするためにあなたを選ばれた。

7 主があなたがたを愛し、あなたがたを選ばれたのは、あなたがたが他のどの民よりも数が多かったからではない。あなたがたはすべての民の中で最も少なかったからである。

8 むしろ、主があなたがたを愛し、あなたがたの父祖たちに誓われた誓いを守ろうとされたので、主は力強い御手によってあなたがたを導き出し、奴隷の家から、エジプトの王ファラオの手からあなたを贖い出されたのである。

9 それゆえ、あなたの神、主こそが神であり、真実な神であることを知りなさい。主はご自分を愛し、その命令を守る者たちには、千代に至るまで契約と慈しみを守られるが、

10 ご自分を憎む者たちには面と向かって報い、彼らを滅ぼされる。主はご自分を憎む者への報いを遅らせることなく、面と向かって彼に報いられる。

11 それゆえ、わたしが今日あなたに命じる命令、掟、および法を守り、それらを行わなければならない。

12 あなたがたがこれらの法に聞き従い、それらを守り行うなら、あなたの神、主は、あなたの父祖たちに誓われた契約と慈しみをあなたに対して守られる。

13 主はあなたを愛し、あなたを祝福し、あなたを増やされる。また、あなたに与えるとあなたの父祖たちに誓われたその地で、あなたの胎の実と、あなたの地の産物、すなわちあなたの穀物、新しいぶどう酒、油、あなたの牛の群れの増加、羊の群れの幼いものを祝福される。

14 あなたはすべての民に勝って祝福される。あなたがたの中には、男にも女にも不妊の者はなく、家畜の中にもない。

15 主はあなたからすべての病を取り除かれる。あなたが知っているエジプトのあの悪性の疫病をあなたにもたらすことはなく、あなたを憎むすべての者たちの上にそれを下される。

16 あなたは、あなたの神、主があなたに引き渡されるすべての民を滅ぼし尽くさなければならない。彼らをあわれみの目で見えてはならない。彼らの神々に仕えてはならない。それはあなたにとって罨となるからである。

17 もしあなたが心の中で、「これらの国々の民は私よりも多い。どうして彼らを追い払うことができるだろうか」と言うなら、

18 彼らを恐れてはならない。あなたの神、主がファラオと全エジプトに行われたことをよく思い起こしなさい。

19 あなたの目が見たあの大きいなる試み、しるし、不思議、力強い御手、伸ばされた腕によって、あなたの神、主はあなたを導き出されたのである。あなたの神、主は、あなたが恐れているすべての民に対しても同じようにされる。

20 さらに、あなたの神、主は彼らの間にスズメバチを送り込まれ、ついに、生き残ってあなたから隠れている者たちも滅び去る。

21 彼らのゆえに恐れおののいてはならない。あなたのただ中におられるあなたの神、主は大きいなる恐るべき神だからである。

22 あなたの神、主はこれらの国々の民を、少しづつあなたの前から追い払われる。あなたは彼らを一度に滅ぼし尽くすことはできない。野の獣が増えて、あなたに害を及ぼすことがないためである。

23 しかし、あなたの神、主は彼らをあなたの前に引き渡し、彼らが滅ぼされるまで彼らを大いに混乱させられる。

24 主は彼らの王たちをあなたの手に引き渡される。あなたは天の下から彼らの名を消し去る。あなたが彼らを滅ぼすまで、だれ一人としてあなたの前に立つことはできない。

25 あなたがたは彼らの神々の彫像を火で燃やさなければならぬ。その上にある銀や金をむさぼってはならず、自分のためにそれを取ってはならない。あなたがそれによって罫にかけられないためである。それはあなたの神、主にとって忌まわしいものだからである。

26 あなたは忌まわしいものを自分の家に持ち込んで、それと同じように滅ぼし尽くされるものとなってはならない。あなたはそれを全く忌み嫌い、それを全く憎まなければならない。それは滅ぼし尽くされるものだからである。

## 8

1 わたしが今日あなたに命じるすべての命令を、あなたがたは注意して行わなければならない。それはあなたがたが生き、増え広がり、主があなたがたの父祖たちに誓われたその地に入って、それを所有するためである。

2 あなたは、あなたの神、主がこの四十年間、荒野であなたを導かれたすべての道を思い起こさなければならない。それは、あなたを低くして試み、あなたが主の命令を守るかどうか、あなたの心にあるものを知るためであった。

3 主はあなたを低くし、あなたを飢えさせ、あなたもあなたの父祖たちも知らなかったマナであなたを養われた。それは、人はパンだけで生きるのではなく、主の口から出るすべての言葉によって生きることをあなたに知らせるためであった。

4 この四十年間、あなたの着物はすり切れず、あなたの足は腫れなかった。

5 あなたは、人がその子を懲らしめるように、あなたの神、主があなたを懲らしめられることを心に留めなさい。

6 あなたはあなたの神、主の命令を守り、その道を歩み、主を恐れなさい。

7 あなたの神、主があなたを良い地へ導き入れようとしておられるからである。そこは水の流れ、泉、地下水が谷と山に流れ出る地であり、

8 小麦、大麦、ぶどうの木、いちじくの木、ざくろの地であり、オリーブの木と蜜の地である。

9 そこはあなたが乏しい思いをせずにパンを食べ、何一つ欠けることのない地である。その地の石は鉄であり、その丘からは銅を掘り出すことができる。

10 あなたが食べて満ち足りたとき、主があなたに与えられたその良い地のゆえに、あなたの神、主をほめたたえなさい。

11 わたしが今日あなたに命じる主の命令、法、および掟を守らずに、あなたの神、主を忘れることがないように気をつけなさい。

12 あなたが食べて満ち足り、良い家を建ててそこに住み、

13 あなたの牛や羊の群れが増え、あなたの銀や金が増え、あなたの持っているすべてのものが増えたとき、

14 あなたの心が高ぶり、あなたの神、主を忘れることがないようにしなさい。主はあなたをエジプトの地から、奴隷の家から導き出された方であり、

15 毒蛇やさそりがいる、水のない乾ききったあの大きくて恐ろしい荒野をあなたに歩ませ、硬い岩からあなたのために水を注ぎ出された方である。

16 主は、あなたの父祖たちが知らなかったマナ

で、荒野においてあなたを養われた。それはあなたを低くして試み、後になってあなたに幸いをもたらすためであった。

17 あなたは心の中で、「私の力と私の手の勢いが、この富を私に得させたのだ」と言うてはならない。

18 しかし、あなたはあなたの神、主を思い起こさなければならない。今日あるように、あなたの父祖たちに誓われたご自身の契約を確立するために、あなたに富を得る力を与えられるのは主だからである。

19 もしあなたがあなたの神、主を忘れ、他の神々に従って歩み、それらに仕え、それらを拝むなら、わたしは今日あなたがたに対して証言する。あなたがたは必ず滅びる。

20 主があなたがたの前から滅ぼされる国々のように、あなたがたも滅びるのである。あなたがたが、あなたがたの神、主の御声に聞き従おうとしなかったからである。

## 9

1 聞きなさい、イスラエルよ。あなたは今日ヨルダン川を渡り、あなたよりも大きくて力強い国々、天にまで届く城壁のある大きな町々を所有するために入って行く。

2 その民は大きくて背が高く、あなたが知っているアナクの子孫であり、「だれがアナクの子らの前に立つことができようか」と、あなたが聞いたことのある者たちである。

3 それゆえ今日、あなたの神、主ご自身が、焼き尽くす火としてあなたの先頭に立って渡って行かれることを知りなさい。主は彼らを滅ぼし、あなたの前に彼らを打ち倒される。こうしてあ

あなたは、主があなたに語られたとおりに、彼らを追い払い、彼らを速やかに滅ぼす。

<sup>4</sup> あなたの神、主があなたの前から彼らを追い払われた後、あなたは心の中で、「私の義のゆえに、主は私を導き入れてこの地を所有させてくださったのだ」と言うてはならない。これらの国々の悪のゆえに、主はあなたの前から彼らを追い払われるからである。

<sup>5</sup> あなたが彼らの地を所有するために入って行くのは、あなたの義のゆえでも、あなたの心の正しさのゆえでもない。これらの国々の悪のゆえに、あなたの神、主はあなたの前から彼らを追い払われるのであり、あなたの父祖アブラハム、イサク、ヤコブに誓われた言葉を主が確立されるためである。

<sup>6</sup> それゆえ、あなたの神、主がこの良い地をあなたに与えて所有させてくださるのは、あなたの義のゆえではないことを知りなさい。あなたはうなじの強い民だからである。

<sup>7</sup> 荒野であなたがあなたの神、主を激しく怒らせたことを思い起こし、忘れてはならない。あなたがエジプトの地から出てきた日から、この場所に来るまで、あなたがたは主に対して反逆し続けてきた。

<sup>8</sup> ホレブにおいても、あなたがたは主を激しく怒らせたので、主はあなたがたに対して怒り、あなたがたを滅ぼそうとされた。

<sup>9</sup> わたしが山に登って石の板、すなわち主があなたがたと結ばれた契約の板を受け取ったとき、わたしは山に四十日四十夜とどまった。わたしはパンも食べず、水も飲まなかった。

<sup>10</sup> 主は神の指で書き記された二枚の石の板をわたしに渡された。その上には、集まりの日に山で火のただ中から主があなたがたに語られたすべての言葉があった。

11 四十日四十夜の終わりに、主はわたしに二枚の石の板、すなわち契約の板を与えられた。

12 そして主はわたしに言われた。「立ち上がり、ここから急いで下りなさい。あなたがエジプトから導き出したあなたの民が、自らを墮落させたからである。彼らはわたしが命じた道から速やかにそれて、自分たちのために鑄造した偶像を造った。」

13 さらに主はわたしに語って言われた。「わたしはこの民を見たが、見よ、彼らはいかに強い民である。

14 わたしに任せておきなさい。わたしは彼らを滅ぼし、天の下から彼らの名を消し去る。そして、わたしはあなたを彼らよりも力強く大きな国民とする。」

15 そこでわたしは向きを変えて山から下りた。山は火で燃え上がっており、二枚の契約の板はわたしの両手にあった。

16 わたしが見ると、見よ、あなたがたはあなたがたの神、主に対して罪を犯していた。あなたがたは自分たちのために鑄造した子牛を造っていた。あなたがたは主が命じられた道から速やかにそれていた。

17 わたしは二枚の板を握り、それを両手から投げ捨てて、あなたがたの目の前で砕いた。

18 それからわたしは、以前のように四十日四十夜、主の前にひれ伏した。わたしはパンも食わず、水も飲まなかった。それはあなたがたが主の御目に悪であることを行い、主を怒らせたすべての罪のためであった。

19 主があなたがたに対して怒り、あなたがたを滅ぼそうとされるその怒りと激しい憤りを、わたしは恐れたからである。しかし主はその時もわたしの願いを聞き入れられた。

20 主はアロンに対しても非常に怒り、彼を滅ぼそうとされた。わたしはその時、アロンのためにも祈った。

21 わたしはあなたがたが犯した罪、すなわちあの造られた子牛を取り、それを火で燃やして砕き、細かなちりのようになるまでよくすりつぶした。そしてそのちりを、山から流れ下る川に投げ捨てた。

22 タベラで、マサで、そしてキブロト・ハタアワでも、あなたがたは主を激しく怒らせた。

23 主があなたがたをカデシュ・バルネアから遣わし、「上って行き、わたしがあなたがたに与えた地を所有しなさい」と言われたとき、あなたがたはあなたがたの神、主の命令に背き、主を信じず、主の御声に聞き従わなかった。

24 わたしがあなたがたを知った日から、あなたがたは主に対して反逆し続けてきた。

25 主があなたがたを滅ぼすと言われたので、わたしは四十日四十夜、主の前にひれ伏していた。その間、わたしはひれ伏していたのである。

26 わたしは主に祈って言った。「主なる神よ、あなたの偉大さによって贖い、力強い御手によってエジプトから導き出されたあなたの民、あなたの受け継ぐ民を滅ぼさないでください。

27 あなたのしもべたち、アブラハム、イサク、ヤコブを思い起こしてください。この民の頑なさや、その悪や、その罪に目を向けないでください。

28 そうでなければ、あなたがわたしたちを導き出されたあの地の人々が、『主は彼らに約束した地へ彼らを導き入れることができず、また彼らを憎んでいたので、荒野で彼らを殺すために導き出したのだ』と言うでしょう。

29 しかし彼らはあなたの民であり、あなたの大いなる力と伸ばされた腕によって導き出された、あな

たの受け継ぐ民なのです。」

## 10

**1** その時、主はわたしに言われた。「最初のような二枚の石の板を切り出し、山に登ってわたしのところに来なさい。また、木で箱を作りなさい。

**2** あなたが砕いた最初の板にあった言葉を、わたしはその板に書き記す。あなたはそれを箱の中に納めなさい。」

**3** そこでわたしはアカシアの木で箱を作り、最初のような二枚の石の板を切り出し、その二枚の板を手にとって山に登った。

**4** 主は最初の書き記しと同じように、集まりの日に山で火のただ中から主があなたがたに語られた十戒を、その板に書き記された。そして主はそれをわたしに与えられた。

**5** わたしは向きを変えて山から下り、わたしが作った箱の中にその板を納めた。主がわたしに命じられたように、それはそこにある。

**6** (イスラエルの子らはベエロト・ベネ・ヤアカンからモセラへ旅立った。アロンはそこで死に、そこに葬られた。彼の子エルアザルが彼に代わって祭司の務めを果たした。

**7** そこから彼らはグドゴダへ旅立ち、グドゴダから水路の地であるヨトバタへ旅立った。

**8** その時、主は主の契約の箱を担ぎ、主の前に立って主に仕え、主の御名によって祝福するために、レビの部族をえり分けられた。それは今日に至っている。

**9** それゆえ、レビには彼の兄弟たちとともに持つ割り当ても所有地もない。あなたの神、主が彼に語られたとおり、主が彼の所有地である。)

10 わたしは最初の時と同じように、四十日四十夜、山にとどまった。主はその時もわたしの願いを聞き入れられた。主はあなたを滅ぼすことはされなかった。

11 主はわたしに言われた。「立ち上がり、民の先頭に立って旅立ちなさい。彼らが入って行き、わたしが彼らの父祖たちに与えると誓ったその地を所有するためである。」

12 さて、イスラエルよ。あなたの神、主があなたに求めておられることは何か。それはただ、あなたの神、主を恐れ、主のすべての道を歩み、主を愛し、心を尽くし、魂を尽くしてあなたの神、主に仕え、

13 あなたの幸せのために、わたしが今日あなたに命じる主の命令と掟を守ることではないか。

14 見よ、天と天の天、地とそこにあるすべてのものは、あなたの神、主のものである。

15 ただ主はあなたの父祖たちを喜んで愛された。そして今日あるように、すべての民に勝って彼らの後の子孫\*、すなわちあなたがたを選ばれた。

16 それゆえ、あなたがたの心の包皮に割礼を施し、二度とうなじを強くしてはならない。

17 あなたがたの神、主は神々の神、主の主であり、人をえこひいきせず、賄賂を受け取らない、大いなる、力強い、恐るべき神だからである。

18 主は孤児ややもめのために裁きを行い、寄留者を愛して彼に食べ物と着物を与えられる。

19 それゆえ、寄留者を愛しなさい。あなたがたもエジプトの地で寄留者であったからである。

20 あなたはあなたの神、主を恐れなければならない。主に仕えなければならない。主にすがりつき、

\* 10:15 10:15 または、種

主の御名によって誓わなければならない。

<sup>21</sup>主はあなたの賛美であり、あなたの目が見たこれらの大いなる恐るべきことをあなたのために行われた、あなたの神である。

<sup>22</sup>あなたの父祖たちは七十人でエジプトに下ったが、今やあなたの神、主は、あなたを天の星のように多くされた。

## 11

<sup>1</sup>それゆえ、あなたはあなたの神、主を愛し、主の訓戒、掟、法、および命令を常に守らなければならない。

<sup>2</sup>あなたがたは今日、知らなければならない。わたしは、あなたがたの神、主の懲らしめ、その偉大さ、力強い御手、伸ばされた腕を知らず、見たこともないあなたがたの子供たちに語っているのではない。

<sup>3</sup>また、主がエジプトのただ中で、エジプトの王ファラオとその全土に行われたしるしと御業、

<sup>4</sup>主がエジプトの軍隊、その馬と戦車に行われたこと、彼らがあなたがたを追いかけてきたとき、主が紅海の水を彼らの上に溢れさせ、今日に至るまで主が彼らを滅ぼされたこと、

<sup>5</sup>あなたがたがこの場所に来るまで、主が荒野であなたがたに行われたこと、

<sup>6</sup>ルベンの子エリアブの子であるダタンとアビラムに行われたこと、すなわち全イスラエルのただ中で、地がその口を開き、彼らとその家族、天幕、そして彼らに従っていたすべての生き物を飲み込んだことを見たのは、あなたがたの子供たちではない。

<sup>7</sup>しかし、主が行われたすべての大いなる御業を見たのは、あなたがたの目である。

8 それゆえ、あなたがたは今日わたしが命じるすべての命令を守らなければならない。それはあなたがたが強くなり、渡って行って所有しようとしているその地に入ってそれを所有するため、

9 また、主があなたがたの父祖たちに、彼らとその後の子孫に与えると誓われたその地、乳と蜜の流れる地で、あなたがたの日々が長く続くためである。

10 あなたが所有するために入って行くその地は、あなたがたが出てきたエジプトの地とは異なる。そこではあなたがたは種を蒔き、野菜畑のように足で水を引いていた。

11 しかし、あなたがたが渡って行って所有しようとしている地は、山と谷のある地であり、天の雨の水を飲む。

12 それはあなたの神、主が顧みてくださる地であり、年の初めから終わりまで、あなたの神、主の目が常にそこにある。

13 もしあなたがたが、わたしが今日命じる命令に熱心に聞き従い、あなたがたの神、主を愛し、心を尽くし、魂を尽くして主に仕えるなら、

14 わたしはあなたがたの地に季節ごとの雨、すなわち秋の雨と春の雨を与える。あなたは穀物、新しいぶどう酒、油を集めることができる。

15 わたしはあなたの家畜のために野に草を与える。あなたは食べて満ち足りる。

16 あなたがたは心を惑わされて横道にそれ、他の神々に仕えて、それらを拝むことのないように気をつけなさい。

17 さもないと、主の怒りがあなたがたに向かって燃え上がり、主が天を閉ざして雨が降らなくなり、地がその産物をもたらさなくなる。そして、

主があなたがたに与えられるあの良い地から、あなたがたは速やかに滅び去る。

18 それゆえ、あなたがたはわたしのこれらの言葉を心と魂に留め、しるしとして手に結びつけ、目の間の額飾りとしなければならない。

19 あなたがたはそれを子供たちに教え、あなたが家に座っているときも、道を歩くときも、寝るときも、起きるときも、それについて語らなければならない。

20 あなたはそれを自分の家の戸口の柱と門に書き記さなければならない。

21 それは、主があなたがたの父祖たちに与える誓われたその地において、天が地の上にある限り、あなたがたの日々と、あなたがたの子供たちの日々が多くなるためである。

22 あなたがたの神、主を愛し、主のすべての道を歩み、主にすがりつくために、わたしがあなたがたに行うように命じるこのすべての命令を、あなたがたが熱心に守るなら、

23 主はこれらのすべての国々の民をあなたがたの前から追い払われる。あなたがたは、自分たちよりも大きくて力強い国々の民の地を所有する。

24 あなたがたの足の裏が踏むあらゆる場所は、あなたがたのものとなる。荒野とレバノンから、大河ユーフラテス川から西の海に至るまでが、あなたがたの境界となる。

25 だれ一人としてあなたがたの前に立つことはできない。あなたの神、主は、あなたに語られたとおり、あなたが踏む全地に、あなたに対する恐れと恐怖を置かれる。

26 見よ、わたしは今日、あなたがたの前に祝福と呪いを置く。

27 わたしが今日あなたがたに命じる、あなたの神、主の命令に聞き従うなら、祝福がある。

28 もしあなたの神、主の命令に聞き従わず、わたしが今日あなたがたに命じる道からそれて、あなたがたの知らなかった他の神々に従うなら、呪いがある。

29 あなたの神、主が、あなたが所有するために行くその地にあなたを導き入れたとき、あなたはゲリジム山には祝福を、エバル山には呪いを置かなければならない。

30 それらはヨルダン川の向こう側、日の沈む道の背後、ギルガルの近く、モレの檜の木そばにある、アラバに住むカナンの人の地にあるではないか。

31 あなたがたはヨルダン川を渡り、あなたの神、主が与えられる地に入ってそれを所有しようとしている。あなたがたはそれを所有し、そこに住む。

32 わたしが今日あなたがたの前に置く、すべての掟と法を注意して行わなければならない。

## 12

1 あなたがたの父祖の神、主があなたに与えて所有させてくださる地において、あなたがたが地上に生きるすべての日の間、注意して行うべき掟と法はこれである。

2 あなたがたが追い払う国々の民がその神々に仕えたすべての場所、すなわち高い山の上、丘の上、すべての青々とした木の下を、あなたがたは完全に滅ぼさなければならない。

3 あなたがたは彼らの祭壇を打ち壊し、その石柱を粉々に砕き、そのアシェラ柱を火で燃やし、

彼らの神々の彫像を切り倒し、その名をその場所から消し去らなければならない。

<sup>4</sup>あなたがたの神、主に対して、そのように行ってはならない。

<sup>5</sup>むしろ、あなたの神、主がご自身の名を置くために、あなたのすべての部族の中から選ばれる場所、すなわち主の住まいを求めて、あなたはそこへ行かなければならない。

<sup>6</sup>そこへ、あなたがたの全焼のささげ物、いけにえ、十分の一のささげ物、あなたがたの手の揺り動かすささげ物、誓願のささげ物、自発的なささげ物、そして牛や羊の群れの初子を持って行かなければならない。

<sup>7</sup>そこであなたがたは、あなたの神、主の前で食べなさい。あなたとあなたの家族は、あなたの神、主があなたを祝福してくださったあなたの手のすべての働きを喜び楽しみなさい。

<sup>8</sup>わたしたちが今日ここでしているように、それぞれが自分の目に正しいと見えることを行ってはならない。

<sup>9</sup>あなたの神、主があなたに与えようとしておられる安息の場所と所有地に、あなたがたはまだ入っていないからである。

<sup>10</sup>しかし、あなたがたがヨルダン川を渡り、あなたの神、主が受け継がせてくださるその地に住み、主が周囲のすべての敵からあなたがたに安息を与えられ、あなたがたが安全に住むようになったとき、

<sup>11</sup>あなたの神、主がご自身の名を住まわせるために選ばれる場所がある。そこへ、わたしがあなたに命じるすべてのもの、すなわちあなたの全焼のささげ物、いけにえ、十分の一のささげ物、あなたの手の揺り動かすささげ物、そしてあなたが主に誓うすべてのえり抜きの誓願のささ

げ物を持って行かなければならない。

12 あなたがたは、あなたの神、主の前で喜び楽しみなさい。あなたと、あなたの息子たち、娘たち、男奴隷、女奴隷、そしてあなたの門のうちにいるレビ人も同様である。彼にはあなたとともに持つ割り当ても所有地もないからである。

13 あなたが見るどの場所でも全焼のささげ物をささげないように気をつけなさい。

14 ただ、主があなたの部族の一つのうちに選ばれるその場所で、全焼のささげ物をささげ、そこでわたしがあなたに命じるすべてのことを行わなければならない。

15 しかし、あなたの神、主があなたに与えられた祝福に従って、あなたは自分のすべての門のうちで、心の望むままに動物を屠り、肉を食べてもよい。汚れた者もきよい者も、ガゼルや鹿を食べるようにそれを食べてもよい。

16 ただ、血を食べてはならない。それを水のように地面に注ぎ出さなければならない。

17 あなたは、あなたの穀物、新しいぶどう酒、油の十分の一、牛や羊の群れの初子、あなたが誓うすべての誓願のささげ物、自発的なささげ物、あなたの手の揺り動かすささげ物を、自分の門のうちで食べてはならない。

18 ただ、あなたの神、主が選ばれる場所で、あなたの神、主の前でそれを食べなければならない。あなたも、あなたの息子、娘、男奴隷、女奴隷、そしてあなたの門のうちにいるレビ人も同様である。あなたは、あなたの手のすべての働きについて、あなたの神、主の前で喜び楽しみなさい。

19 あなたが自分の地に生きている間、レビ人を見捨てないように気をつけなさい。

20 あなたの神、主が約束されたとおりにあなたの境界を広げられ、あなたの魂が肉を食べることを望み、「肉を食べたい」と言うとき、あなたは魂の望むままに肉を食べてよい。

21 もしあなたの神、主がご自身の名を置くために選ばれる場所があなたから遠すぎるなら、わたしがあなたに命じたように、主があなたに与えられた牛や羊を屠り、あなたの門のうちで魂の望むままにそれを食べてもよい。

22 ガゼルや鹿が食べられるように、あなたはそれを食べてもよい。汚れた者もきよい者も等しくそれを食べてもよい。

23 ただ、血を食べないように十分気をつけなさい。血は命だからである。肉と一緒に命を食べてはならない。

24 それを食べてはならない。それを水のように地面に注ぎ出さなければならない。

25 それを食べてはならない。それは、あなたが主の御目に正しいことを行い、あなたとあなたの子供たちが幸いを得るためである。

26 ただ、あなたの持つ聖なるもの、およびあなたの誓願のささげ物は、主が選ばれる場所へ持つて行かなければならない。

27 あなたは全焼のささげ物の肉と血を、あなたの神、主の祭壇の上にささげなさい。あなたのいけにえの血はあなたの神、主の祭壇に注ぎ出さなければならないが、肉はあなたが食べてもよい。

28 あなたの神、主の御目に良くて正しいことを行い、あなたとあなたの子供たちが永遠に幸いを得るために、わたしがあなたに命じるこれらのすべての言葉に注意して聞き従いなさい。

29 あなたが所有するために入って行く地の国々の民を、あなたの神、主があなたの前から断ち滅ぼ

し、あなたが彼らを所有して彼らの地に住むとき、  
30 彼らがあなたの前から滅ぼされた後で、彼らに倣って畏にかからないように、また彼らの神々を探し求めて、「これらの国々の民はどのようにしてその神々に仕えたのだろうか。私も同じようにしよう」と言わないように気をつけなさい。

31 あなたはあなたの神、主に対して、そのように行ってはならない。彼らは主が憎まれるあらゆる忌まわしいことをその神々に対して行ったからである。彼らは自分たちの神々に、息子や娘たちさえも火で燃やしてささげるのである。

32 わたしがあなたに命じるすべてのことを、あなたがたは注意して行わなければならない。それに付け加えてはならず、またそこから減らしてはならない。

## 13

1 もしあなたがたの中に預言者や夢見る者が現れ、しるしや不思議をあなたに示し、

2 彼があなたに語ったしるしや不思議が実現して、「あなたの知らなかった他の神々に従い、それらに仕えよう」と言うなら、

3 あなたはその預言者や夢見る者の言葉に聞き従ってはならない。あなたの神、主は、あなたがたが心を尽くし、魂を尽くしてあなたの神、主を愛しているかどうかを知るために、あなたがたを試みておられるからである。

4 あなたがたはあなたの神、主に従って歩み、主を恐れ、主の命令を守り、主の御声に聞き従い、主に仕え、主にすがりつかなければならない。

5 その預言者や夢見る者は死刑に処されなければならない。彼は、あなたがたをエジプトの地から導き出し、奴隸の家から贖い出されたあなた

の神、主に対する**反逆**を語り、あなたの神、主があなたに歩むように命じられた道からあなたを**迷い出**させようとしたからである。このようにして、あなたはあなたのただ中から**悪**を取り除かなければならない。

**6** もしあなたの母の息子であるあなたの兄弟、あなたの息子や娘、あなたの胸にいる妻、あるいはあなた自身の魂のような友人が、ひそかにあなたをそそのかして、「さあ行って、他の神々に仕えよう」と言うなら（それはあなたもあなたの父祖たちも知らなかった神々であり、

**7** 地の果てから果てに至るまで、あなたの近くにいるか遠くにいるかを問わず、あなたの周りにいる国々の民の神々のうちのどれかである）、

**8** 彼に同意してはならず、彼に聞き従ってはならない。彼をあわれみの目で見てもならず、彼を惜しんでではなく、彼をかばってもならない。

**9** あなたは必ず彼を殺さなければならない。

彼を死刑にするために、まずあなたの手が彼の上に下され、その後すべての民の手が下されなければならない。

**10** エジプトの地から、奴隸の家からあなたを導き出されたあなたの神、主からあなたを遠ざけようとしたので、あなたは彼を石で打ち殺さなければならない。

**11** 全イスラエルはこれを聞いて恐れ、二度とこのような悪があなたのただ中で行われることはない。

**12** もし、あなたの神、主があなたに住むために与えられた町々の一つについて、あなたがこう聞くなら、

**13** 「あなたの中からならず者たちが出て行き、その町の住民を惑わして、『さあ行って、あなたがた

の知らなかった他の神々に仕えよう』と言っている」と。

14 あなたはよく調べ、探り、念入りに尋ねなければならない。見よ、もしそれが真実であり、そのような忌まわしいことがあなたのただ中で行われたことが確実であるなら、

15 あなたは必ずその町の住民を剣の刃で打ち、町とそこにあるすべてのもの、そしてその家畜を剣の刃で完全に滅ぼさなければならない。

16 そのすべてのぶんどり物をその広場の真ん中に集め、町とそのすべてのぶんどり物をあなたの神、主のために火で完全に燃やさなければならない。それは永遠に廃墟となり、二度と建て直されてはならない。

17 完全に滅ぼされるべきものは、何一つあなたの手についていてはならない。それは、主がその激しい怒りから離れてあなたにあわれみを示し、あなたをあわれみ、あなたの父祖たちに誓われたようにあなたを増やされるためである。

18 それは、あなたがあなたの神、主の御声に聞き従い、わたしが今日あなたに命じる主のすべての命令を守り、あなたの神、主の御目に正しいことを行うからである。

## 14

1 あなたがたはあなたの神、主の子供である。死者のために自分の身に傷をつけたり、目の間の毛を剃り落としたりしてはならない。

2 あなたはあなたの神、主にとって聖なる民だからである。主は地の面にいるすべての民の中から、ご自身の所有の民とするためにあなたを選ばれた。

3 あなたは忌まわしいものをいっさい食べてはならない。

4 あなたがたが食べてもよい動物は次のとおりである。牛、羊、山羊、

5 鹿、ガゼル、ノロジカ、野山羊、アイベックス、アンテロープ、シャモアである。

6 動物のうち、ひづめが分かれ、ひづめが完全に二つに割れており、反すうするものはすべて食べてもよい。

7 ただし、反すうするもの、あるいは完全にひづめが分かれているもののうち、これらは食べてはならない。らくだ、野うさぎ、うさぎである。これらは反すうするがひづめが分かれていないため、あなたがたには汚れたものである。

8 豚は、ひづめが分かれているが反すうしないため、あなたがたには汚れたものである。あなたがたはこれらの肉を食べてはならず、その死骸に触れてはならない。

9 水の中にいるすべてのもののうち、これらは食べてもよい。ひれとうろこがあるものはすべて食べてもよい。

10 ひれとうろこがないものはすべて食べてはならない。それはあなたがたには汚れたものである。

11 きよい鳥はすべて食べてもよい。

12 しかし、これらは食べてはならない鳥である。鷲、はげわし、黒はげわし、

13 赤とび、隼、あらゆる種類のとび、

14 あらゆる種類のからす、

15 だちょう、ふくろう、かもめ、あらゆる種類の鷹、

16 小ふくろう、大ふくろう、みみずく、

17 ペリカン、はげ鷹、鶺鴒、

18 こうのとりの、あらゆる種類のさぎ、やつがし、こうもりである。

19 羽のある昆虫はすべて、あなたがたには汚れたものである。それらは食べてはならない。

20 きよい鳥はすべて食べてもよい。

21 自然に死んだものは一切食べてはならない。あなたはそれを、あなたの門のうちにいる寄留者に与えて食べさせてもよいし、外国人に売ってもよい。あなたはあなたの神、主にとって聖なる民だからである。

子山羊をその母の乳で煮てはならない。

22 あなたは毎年、畑から得られるあなたの種のすべての収穫の十分の一を、必ず取り分けなければならない。

23 あなたはあなたの神、主の前、主がご自身の名を住ませるために選ばれる場所で、あなたの穀物、新しいぶどう酒、油の十分の一、および牛や羊の群れの初子を食べなければならない。それは、あなたがあなたの神、主を常に恐れることを学ぶためである。

24 あなたの神、主があなたを祝福されたとき、もしその道が遠すぎてそれを運ぶことができず、あなたの神、主がご自身の名を置くために選ばれる場所があなたから遠すぎるなら、

25 あなたはそれを金に換え、その金を手に握って、あなたの神、主が選ばれる場所へ行きなさい。

26 その金であなたの魂が望むもの、すなわち牛、羊、ぶどう酒、強い酒、その他あなたの魂が求めるどんなものでも買いなさい。そこであなたの神、主の前で食べ、あなたもあなたの家族も喜び楽しみなさい。

27 あなたの門のうちにいるレビ人を見捨ててはならない。彼にはあなたとともに持つ割り当ても所有地もないからである。

28 三年の終わりに、あなたはその年の産物の十分の一をすべて持ち出し、あなたの門のうちに蓄えておかなければならない。

29 レビ人はあなたとともに持つ割り当ても所有地もないので、彼と、あなたの門のうちにいる寄留者、孤児、やもめが来て、食べて満ち足りるようにしなさい。そうすれば、あなたの神、主は、あなたの手が行うすべての業においてあなたを祝福される。

## 15

1 七年の終わりごとに、あなたは負債を免除しなければならぬ。

2 その免除の規定は次のとおりである。隣人に貸し付けをした債権者は皆、それを免除しなければならない。彼は隣人や兄弟に取り立ててはならない。主の免除が布告されたからである。

3 外国人からは取り立ててもよい。しかし、あなたの兄弟のもとにあるあなたのものは、あなた自身の手で免除しなければならない。

4 ただし、あなたの間には貧しい者がいなくなるはずである。（あなたの神、主が所有地としてあなたに与える地で、主は確かにあなたを祝福されるからである。）

5 それはただ、あなたがあなたの神、主の御声に熱心に聞き従い、わたしが今日あなたに命じるこのすべての命令を注意して行うなら、そうなるのである。

6 あなたの神、主はあなたに約束されたとおりにあなたを祝福される。あなたは多くの国々の民に貸し与えるが、借りることはない。あなたは多くの国々の民を治めるが、彼らがあなたを治めることはない。

7 あなたの神、主があなたに与える地のどの門のうちであれ、もし貧しい人が、あなたの兄弟の一人があなたの間にいるなら、あなたは心を頑なにしてはならず、貧しい兄弟に対して手を閉ざしてはならない。

8 むしろ、あなたは彼に向かって確かに手を開き、彼の必要を満たすのに十分なものを彼に貸し与えなければならない。

9 あなたの心の中に、「第七の年、すなわち免除の年が近づいている」という邪悪な考えを抱かないように気をつけなさい。あなたが貧しい兄弟に悪意の目を向け、彼に何も与えないなら、彼はあなたを主に訴えて叫び、それはあなたの罪となる。

10 あなたは彼に確実に与えなければならない。彼に与えるとき、あなたの心は惜しんではならない。このことのために、あなたの神、主は、あなたのすべての働きと、あなたの手のすべての業において、あなたを祝福されるからである。

11 貧しい者がその地からいなくなることは決してない。それゆえ、わたしはあなたに命じて言う。「あなたの地において、あなたの兄弟、困窮している者、貧しい者に向かって、あなたは確かに手を開かなければならない。」

12 もしあなたの兄弟であるヘブル人の男や女があなたに売られ、六年間あなたに仕えたなら、七年目に、あなたは彼をあなたのもとから自由の身に連れて去らせなければならない。

13 あなたが彼をあなたのもとから自由の身に連れて去らせるとき、彼を何も持たせずに去らせてはならない。

14 あなたの羊の群れ、あなたの打ち場、あなたのぶどう搾り場から、彼に惜しみなく与えなければならない。あなたの神、主があなたを祝福されたよう

に、あなたは彼に与えなければならない。

15 あなたはエジプトの地で奴隷であり、あなたの神、主があなたを贖い出されたことを思い起こしなさい。それゆえ、わたしは今日、このことをあなたに命じるのである。

16 しかし、もし彼があなたに「私はあなたのもとから去りません」と言うなら（彼があなたとあなたの家族を愛し、あなたのもとで幸せだからである）、

17 あなたは錐を取り、彼の耳を戸に突き刺しなさい。そうすれば彼は永遠にあなたの奴隷となる。あなたの女奴隷に対しても同じようにしなければならない。

18 あなたが彼をあなたのもとから自由の身にしておくことは、あなたにとって耐えがたいことであってはならない。彼は雇い人の二倍の働きで、六年間あなたに仕えたからである。あなたの神、主は、あなたの行うすべてのことにおいてあなたを祝福される。

19 あなたの牛や羊の群れから生まれる初子の雄はすべて、あなたの神、主に聖別しなければならない。あなたの牛の初子で仕事をしてはならず、あなたの羊の初子の毛を刈ってはならない。

20 あなたは毎年、主が選ばれる場所で、あなたの神、主の前でそれを食べなければならない。あなたもあなたの家族も同様である。

21 しかし、もしそれに欠陥があり、足が不自由であったり、目が見えなかったり、あるいは何か重い欠陥があるなら、それをあなたの神、主にいけにえとしてささげてはならない。

22 あなたは自分の門のうちでそれを食べなければならない。ガゼルや鹿のように、汚れた者もきよい者も等しくそれを食べてもよい。

23 ただ、その血を食ってはならない。それを水のように地面に注ぎ出さなければならない。

## 16

1 アビブの月を守り、あなたの神、主に過越の祭りを守りなさい。アビブの月に、あなたの神、主が夜、あなたをエジプトから導き出されたからである。

2 あなたは、主がご自身の名を住まわせるために選ばれる場所で、羊と牛の群れから、あなたの神、主に過越のいけにえをささげなければならない。

3 あなたはそれにパン種を入れたパンを添えて食ってはならない。七日間、それに種なしパン、すなわち苦悩のパンを添えて食べなければならない。あなたがエジプトの地から急いで出て来たからである。それは、あなたがエジプトの地から出て来た日を、あなたの生涯のすべての日の間思い起こすためである。

4 七日間、あなたのすべての領土内でパン種が見られてはならない。また、あなたが最初の日の夕方、にささげたいけにえの肉のいっさいを、朝まで夜通し残しておいてはならない。

5 あなたは、あなたの神、主があなたに与えられるどの門のうちでも、過越のいけにえをささげることとはできない。

6 しかし、あなたの神、主がご自身の名を住まわせるために選ばれるその場所で、夕方、日の沈むころ、あなたがエジプトから出て来たその時期に、過越のいけにえをささげなければならない。

7 あなたは、あなたの神、主が選ばれる場所でそれを焼いて食べなさい。そして朝になったら、向きを変えてあなたの天幕へ帰りなさい。

8 六日間は種なしパンを食べなければならない。七日目はあなたの神、主への厳かな集会である。いかなる仕事もしてはならない。

9 あなたは七週間を数えなさい。立ち穂に鎌を入れ始める時から七週間を数え始めなさい。

10 そして、あなたの神、主があなたを祝福されるのに従って、あなたが自ら手でささげる自発的なさげ物の貢ぎ物をもって、あなたの神、主に七週の祭りを守りなさい。

11 あなたはあなたの神、主の前で喜び楽しみなさい。あなたも、あなたの息子、娘、男奴隷、女奴隷、あなたの門のうちにいるレビ人、そしてあなたのただ中にいる寄留者、孤児、やもめも、あなたの神、主がご自身の名を住ませるために選ばれるその場所で喜び楽しみなさい。

12 あなたはエジプトで奴隷であったことを思い起こしなさい。あなたはこれらの掟を注意して行わなければならない。

13 あなたが自分の打ち場とぶどう搾り場から取り入れた後、七日間にわたって仮庵の祭りを守らなければならない。

14 あなたの祭りに際して、あなたも、あなたの息子、娘、男奴隷、女奴隷、レビ人、そしてあなたの門のうちにいる寄留者、孤児、やもめも喜び楽しみなさい。

15 七日間、あなたの神、主が選ばれる場所で、あなたの神、主に祭りを守りなさい。あなたの神、主があなたのすべての収穫と、あなたの手のすべての業を祝福されるので、あなたはひたすら喜び楽しみなさい。

16 一年に三度、あなたのすべての男子は、あなたの神、主が選ばれる場所で主の前に出なければならない。

ない。すなわち、種なしパンの祭り、七週の祭り、  
仮庵の祭りの時である。彼らは何も持たず  
に主の前に出てはならない。

17 それぞれの人が、あなたの神、主があなた  
に与えられた祝福に従って、自分の能力に応じてさ  
さげなければならない。

18 あなたの神、主があなたに与えられるすべて  
の門のうちに、部族ごとに裁き人と役人を立てなさい。  
彼らは義の裁きをもって民を裁かなければなら  
ない。

19 あなたは裁きを曲げてはならない。人をえこひ  
いきしてはならない。賄賂を受け取ってはなら  
ない。賄賂は知恵のある者の目をくらませ、正し  
い者の言葉をゆがめるからである。

20 あなたは義、ただ義を追い求めなければなら  
ない。それはあなたが生き、あなたの神、主があなた  
に与えられる地を受け継ぐためである。

21 あなたが自分のために造るあなたの神、主の祭  
壇のそばに、どんな木であれアシエラを植えてはな  
らない。

22 あなたの神、主が憎まれる聖なる石柱を立てて  
もならない。

## 17

1 欠陥や何か悪いところのある牛や羊を、あなた  
の神、主にいけにえとしてささげてはならない。そ  
れはあなたの神、主にとって忌まわしいことだから  
である。

2 もしあなたのただ中、あなたの神、主があなた  
に与えられる門のいずれかのうちで、男であれ女で  
あれ、あなたの神、主の御目に悪であること  
を行い、主の契約を破る者が見つかり、

3 その者が行って他の神々に仕え、それらを拝む  
か、あるいは太陽、月、または天の万象のいずれか

を拜むなら（それはわたしが命じていないことである）、

4そしてそれがあなたに告げられ、あなたがそれを聞いたなら、あなたは入念に調べなければならない。見よ、もしそれが真実であり、そのような忌まわしいことがイスラエルで行われたことが確実であるなら、

5あなたはその悪を行った男または女をあなたの門に引き出し、その男または女を石で打ち殺さなければならない。

6二人の証人、または三人の証人の証言によって、死ぬべき者は死刑に処されなければならない。一人の証人の証言によって死刑に処されてはならない。

7彼を死刑にするために、まず証人たちの手が彼の上の下され、その後すべての民の手が下されなければならない。このようにして、あなたはあなたのただ中から悪を取り除かななければならない。

8もしあなたの門のうちで、流血と流血、訴えと訴え、傷害と傷害のような争い事があり、あなたにとって裁きが難しすぎる問題が起こったなら、あなたは立ち上がり、あなたの神、主が選ばれる場所へ上って行きなさい。

9あなたはレビ人の祭司たちや、その時代にいる裁き人のところに行きなさい。あなたが尋ねると、彼らはあなたに裁きの判決を示す。

10あなたは、主が選ばれるその場所から彼らがあなたに示す判決の趣旨に従って行わなければならない。あなたは彼らがあなたに教えるすべてのことに従って注意して行わなければならない。

11彼らがあなたに教える律法の趣旨に従い、彼らがあなたに告げる裁きに従って行わなければならない。

い。彼らがあなたに示す判決から、右にも左にもそれではならない。

12 そこであなたの神、主の前に立って仕える祭司、または裁き人に聞き従わず、不遜なふるまいをする者がいれば、その者は死ななければならない。あなたはイスラエルから悪を取り除かなければならない。

13 すべての民はこれを聞いて恐れ、もはや不遜なふるまいをすることはない。

14 あなたが、あなたの神、主があなたに与えられる地に入ってそれを所有し、そこに住むようになって、「私の周りのすべての国々のように、私の上に王を立てよう」と言うなら、

15 あなたは、あなたの神、主が選ばれる者を必ずあなたの上に王として立てなければならない。あなたは自分の兄弟たちの中から、あなたの上に王を立てなければならない。あなたの兄弟でない外国人をあなたの上に立てることはできない。

16 ただし、彼は自分のために馬を増やしてはならず、馬を増やす目的で民をエジプトに帰らせてもならない。主はあなたがたに、「二度とあの道を引き返してはならない」と言われたからである。

17 彼は自分の心がそれることのないように、自分のために妻を増やしてはならない。彼は自分のために銀や金を過度に増やしてはならない。

18 彼が自分の王国の王座に就くとき、彼はレビ人の祭司たちの前にあるものから、この律法の写しを自分のために書物に書き記さなければならない。

19 それは彼とともにあり、彼は自分の生涯のすべての日の間、それを読まなければならない。それは彼が自分の神、主を恐れることを学び、この律

法のすべての言葉とこれらの掟を守り、それらを行うためである。

<sup>20</sup>それは彼の心が兄弟たちの上に高ぶることがないため、また彼がその命令から右にも左にもそれることがないためである。そうして、彼とその子供たちが、イスラエルのただ中で、彼の王国においてその日々を長くするためである。

## 18

<sup>1</sup>レビ人の祭司たち、すなわちレビの全部族は、イスラエルとともに持つ割り当ても所有地もない。彼らは主への火によるささげ物と、主の分を食べる。

<sup>2</sup>彼らは兄弟たちの中で所有地を持たない。主が彼らに語られたとおり、主が彼らの所有地である。

<sup>3</sup>民からの祭司の受ける分、すなわち牛であれ羊であれ、いけにえをささげる者からの受ける分は次のとおりである。彼らは肩、両頬、および胃袋を祭司に与えなければならない。

<sup>4</sup>あなたの穀物、新しいぶどう酒、油の初穂と、あなたの羊の最初の羊毛を彼に与えなければならない。

<sup>5</sup>あなたの神、主があなたのすべての部族の中から彼を選び、彼とその息子たちが永遠に主の御名によって立って仕えるようにされたからである。

<sup>6</sup>もし一人のレビ人が、全イスラエルの中で彼が住んでいるどこかの門からやって来て、彼の魂のすべての望みをもって主が選ばれる場所に来るなら、

<sup>7</sup>彼はそこに主の前に立っているすべての彼の兄弟であるレビ人と同じように、彼の神、主の御名によって仕えることができる。

8 彼が家族の財産を売って得たものに加えて、  
彼らは同じ分を食べなければならない。

9 あなたの神、主があなたに与えられる地に入っ  
たとき、あなたはそれらの国々の忌まわしいこと  
に従って行うことを学んではならない。

10 あなたがたの中に、自分の息  
子や娘に火の中を通らせる者、占いをする者、魔  
術を行う者、まじない師、呪術者、

11 呪文を唱える者、霊媒師に相談する者、魔法  
使い、死者に伺いを立てる者がいてはならない。

12 これらのことを行う者は皆、主にとって忌まわ  
しいからである。これらの忌まわしいことのゆえ  
に、あなたの神、主はあなたの前から彼ら  
を追い出されるのである。

13 あなたはあなたの神、主に対して完全でなけれ  
ばならない。

14 あなたが追い出すこれらの国々は、魔  
術を行う者や占い師に聞き従うが、あなたについ  
ては、あなたの神、主はあなたがそのようにするこ  
とを許されなかった。

15 あなたの神、主はあなたのただ中、あなたの兄  
弟たちの中から、わたしのような一人の預言者をあ  
なたのために起こされる。あなたがた  
は彼に聞き従わなければならない。

16 これは、集まりの日にホレブで、あなたがあな  
たの神、主に求めたすべてのことに従っている。あ  
なたは言った。「私の神、主の御声を二度と聞かせ  
ないでください。また、私が死なないために、こ  
の大いなる火を二度と見せないでください。」

17 すると主はわたしに言われた。「彼らが語った  
ことはもつともである。

18 わたしは彼らの兄弟たちの中から、あなたのよ  
うな一人の預言者を彼らのために起こす。わたし

は彼の口にわたしの言葉を置き、彼はわたしが命じるすべてのことを彼らに語る。

19 わたしがわたしの名によって語るわたしの言葉に聞き従わない者があれば、わたし自身が彼に責任を問う。

20 しかし、わたしが語るように命じていない言葉を、わたしの名によって不遜にも語る預言者、あるいは他の神々の名によって語る預言者がいれば、その預言者は死ななければならない。」

21 あなたは心の中で、「主が語られなかった言葉を、私たちはどのようにして知ることができるか」と言うかもしれない。

22 預言者が主の御名によって語っても、そのことが起こらず、実現しないなら、それは主が語られなかった言葉である。その預言者は不遜にもそれを語ったのである。あなたは彼を恐れてはならない。

## 19

1 あなたの神、主が、あなたの神、主の与えられる地の国々の民を断ち滅ぼし、あなたが彼らに取って代わり、その町々やその家々に住むとき、

2 あなたの神、主があなたに与えて所有させてくださるその地の真ん中に、三つの町をえり分けなければならない。

3 あなたは道を整え、あなたの神、主があなたに受け継がせる地の境界を三つの部分に分けなければならない。それはすべて人を殺した者がそこに逃れるためである。

4 人を殺した者がそこに逃れて生き延びる場合の規定は次のとおりである。過去に憎しみを抱いていなかったのに、過って隣人を殺した場合、

5 たとえば、木を伐るために隣人と一緒に森に入り、木を切り倒そうとして手にし

た斧を振り下ろしたとき、斧の頭が柄から抜け落ちて隣人に当たり、その人が死んだような場合である。彼はこれらの町の一つに逃れて、生き延びなければならない。

6 それは、血の復讐をする者が心を熱くして人を殺した者を追いかけて、道のりが長いために彼に追いつき、彼を打ち殺すことがないためである。その人は過去に憎しみを抱いていなかったのので、死刑に値しなかったからである。

7 それゆえ、わたしはあなたに、「三つの町をえり分けなければならない」と命じるのである。

8 もしあなたの神、主があなたの父祖たちに誓われたようにあなたの境界を広げ、あなたの父祖たちに与えると約束されたすべての地をあなたに与えられるなら、

9 そして、あなたの神、主を愛し、常にその道を歩むために、わたしが今日あなたに命じるこのすべての命令を守り行うなら、あなたはこの三つのほかに、さらに三つの町を加えなければならない。

10 それは、あなたの神、主が所有地としてあなたに与えられる地の中で、罪のない者の血が流されて、あなたに血を流した罪が及ばないためである。

11 しかし、もし人が隣人を憎み、待ち伏せして彼に立ち向かい、彼を打ち殺して死なせ、これらの町の一つに逃げ込んだなら、

12 その町の長老たちは人を遣わして、そこから彼を連れ出し、血の復讐をする者の手に引き渡して、彼を死なせなければならない。

13 あなたは彼をあわれみの目で見てもならない。あなたはイスラエルから、罪のない者の血を流した罪を取り除かなければならない。それはあなたが幸いを得るためである。

14 あなたの神、主があなたに与えて所有させてく  
ださる地、すなわちあなたが受け継ぐ所有地におい  
て、昔の人々が定めた隣人の境界標を移してはなら  
ない。

15 いかなる咎、またはいかなる罪であれ、  
人が犯す罪について、一人の証人が人に対し  
て立ち上がってはならない。二人の証人の証言、ま  
たは三人の証人の証言によって、事は確定されなけ  
ればならない。

16 もし不当な証人が人に対して立ち上がり、悪  
事について彼に不利な証言をするなら、

17 争いをしている双方の者は、主の前、すなわち  
その時代にいる祭司たちと裁き人たちの前に立たな  
なければならない。

18 裁き人たちは念入りに調べなければならな  
い。そして、見よ、その証人が偽りの証人であり、  
自分の兄弟に対して偽りの証言をしていたなら、

19 あなたがたは、彼が兄弟にしようと企んでいた  
とおりに彼にしなければならない。このようにし  
て、あなたはあなたのただ中から悪を取り除かなけ  
ればならない。

20 残った者たちはこれを聞いて恐れ、それ以  
降、二度とそのような悪をあなたのただ中で行うこ  
とはないであろう。

21 あなたはあわれみの目で見てもならない。命に  
は命、目には目、歯には歯、手には手、足に  
は足を。

## 20

1 あなたが敵との戦いに出て行き、馬や戦車、そ  
してあなたよりも数の多い民を見ても、彼らを恐れ  
てはならない。あなたをエジプトの地から導き上ら  
れたあなたの神、主があなたとともにおられるから  
である。

2 あなたがたが戦いに近づくと、祭司は進み出て民に語りかけ、

3 彼らに言いなさい。「聞きなさい、イスラエルよ。あなたがたは今日、敵との戦いに近づいている。心を弱くしてはならない。彼らのゆえに恐れてはならず、おののいてはならず、怖気づいてはならない。

4 あなたがたの神、主はあなたがたとともにいき、敵に対してあなたがたのために戦い、あなたがたを救ってくださるからである。」

5 役人たちは民に語って言わなければならない。「新しい家を建てて、まだ奉献していない者はいるか。その人は自分の家に帰りなさい。戦いで死んで、他の者がそれを奉献することのないためである。

6 ぶどう園を植えて、まだその実を用いていない者はいるか。その人は自分の家に帰りなさい。戦いで死んで、他の者がその実を用いることのないためである。

7 妻をめとる約束をして、まだめとっていない者はいるか。その人は自分の家に帰りなさい。戦いで死んで、他の者が彼女をめとることのないためである。」

8 役人たちはさらに民に語って言わなければならない。「恐れていて、心が弱い者はいるか。その人は自分の家に帰りなさい。彼の兄弟の心が彼の心のようにくじけないためである。」

9 役人たちが民に語り終えたとき、彼らは民の先頭に軍隊の長たちを任命しなければならない。

10 あなたが戦うために町に近づくとときには、まずその町に平和を呼びかけなさい。

11 もしその町が平和の返事をし、あなたに向かつて門を開くなら、そこにいるすべての民はあなたの

ための強制労働者となり、あなたに仕えなければならない。

12 もしその町があなたと平和を結ばず、あなたと戦いを交えるなら、あなたはその町を包囲しなければならない。

13 そしてあなたの神、主がその町をあなたの手に引き渡されるとき、あなたは剣の刃でそのすべての男子を打ち殺さなければならない。

14 しかし、女、幼子、家畜、および町にあるすべてのもの、すなわちそのすべてのぶんどり物は、あなた自身の獲物として奪い取ってもよい。あなたは、あなたの神、主があなたに与えられた敵のぶんどり物を用いることができる。

15 これらの国々の町々ではない、あなたから非常に遠く離れたすべての町々に対しては、そのようにしなければならない。

16 しかし、あなたの神、主があなたに所有地として与えられるこれらの民の町々については、息のあるものは一つも生かしておいてはならない。

17 あなたの神、主があなたに命じられたように、あなたは彼らを完全に滅ぼさなければならない。すなわちヘト人、アモリ人、カナン人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人である。

18 それは、彼らが自分たちの神々に対して行ってきたすべての忌まわしいことに従って行うことを、彼らがあなたがたに教えないためであり、あなたがたがあなたがたの神、主に対して罪を犯さないためである。

19 あなたが町を奪うために戦い、長い間その町を包囲するとき、斧を振るってその木を滅ぼしてはならない。あなたはそこから食べることができるのだから、それを切り倒してはならない。野の木は人であって、あなたに包囲されるというのか。

20 ただし、食用の木ではないと知っている木は、滅ぼして切り倒してもよい。そして、あなたと戦う町が陥落するまで、その町に対して塁壁を築きなさい。

## 21

1 あなたの神、主があなたに与えて所有させてくださった地において、野原に倒れて殺されている者が見つかり、だれが彼を打ち殺したのか分からない場合、

2 あなたの長老たちと裁き人たちが出て行き、殺された者の周囲にある町々までの距離を測らなければならない。

3 そして、殺された者に最も近い町、すなわちその町の長老たちは、まだ仕事に使われたことがなく、くびきを引いたことのない牛の群れの雌牛を取りなさい。

4 その町の長老たちは、その雌牛を、耕されたことも種を蒔かれたこともない、水の流れる谷に引き下ろし、その谷でその雌牛の首を折らなければならない。

5 レビの子らである祭司たちは進み出なさい。あなたの神、主は彼らを選んでご自身に仕えさせ、主の御名によって祝福するようにされたからである。すべての争いとすべての傷害は、彼らの言葉に従って解決されなければならない。

6 殺された者に最も近いその町のすべての長老たちは、谷で首を折られた雌牛の上で自分たちの手を洗いなさい。

7 そして彼らは答えて言いなさい。「私たちの手はこの血を流さず、私たちの目もそれを見ませんでした。

8 主よ、あなたが贖い出されたあなたの民イスラエルを赦してください。あなたの民イスラエルのた

だ中に、罪のない者の血をとどめないでください。」そうすればその血は彼らに赦される。

9 こうして、あなたが主の御目に正しいことを行うとき、あなたはあなたのただ中から罪のない者の血を取り除かなければならない。

10 あなたが敵との戦いに出て行き、あなたの神、主が彼らをあなたの手に引き渡し、あなたが彼らを捕虜として連れ去るとき、

11 あなたが捕虜の中に美しい女を見て彼女に心を惹かれ、自分の妻にしたいと望むなら、

12 あなたは彼女を自分の家に連れて帰りなさい。彼女は自分の頭を剃り、爪を切りなさい。

13 彼女は捕虜となったときの衣服を脱ぎ、あなたの家にとどまり、丸一か月の間、自分の父と母のために泣き悲しみなさい。その後、あなたは彼女のところに入って行き、彼女の夫となり、彼女はあなたの妻となる。

14 もしあなたが彼女を喜ばなくなったときは、彼女の望むところへ行かせなければならぬ。しかし、彼女を決して金で売ってはならず、奴隷として扱ってはならぬ。あなたが彼女を辱めたからである。

15 もしある男に二人の妻がいて、一人は愛され、もう一人は憎まれており、愛されている妻も憎まれている妻も彼に子供を産み、その長子が憎まれている妻の息子である場合、

16 彼が自分の所有するものを息子たちに受け継がせる日に、長子である憎まれている妻の息子を差し置いて、愛されている妻の息子を長子とすることはできない。

17 彼は憎まれている妻の息子を長子として認め、自分のすべての所有物から二倍の分け前を彼に与え

なければならない。彼は彼の力の初めであり、長子の権利は彼のものだからである。

18 もしある男に頑固で反抗的な息子がいて、父の声にも母の声にも聞き従わず、彼らが懲らしめても彼らに耳を傾けない場合、

19 彼の父と母は彼を捕らえ、その町の長老たちのもと、その場所の門に彼を連れ出ささい。

20 そして彼らはその町の長老たちに言いなさい。「私たちのこの息子は頑固で反抗的であり、私たちの声に聞き従いません。彼は大食漢であり、大酒飲みです。」

21 その町のすべての男たちは彼を石で打ち殺さなければならない。このようにして、あなたはあなたのため中から悪を取り除きなさい。全イスラエルはこれを聞いて恐れるであろう。

22 もし人が死刑に値する罪を犯し、彼が死刑に処されてあなたが彼を木にかけるとき、

23 彼の死体を夜通し木に残しておいてはならない。その日のうちに必ず彼を葬らなければならない。木にかけられた者は神に呪われた者だからである。あなたの神、主が所有地としてあなたに与えられる地を汚してはならない。

## 22

1 あなたの兄弟の牛や羊が迷い出ているのを見て、それを見ないふりをしてはならない。あなたは必ずそれらをあなたの兄弟のところに連れ戻さなければならない。

2 もしあなたの兄弟があなたの近くにおらず、あなたが彼を知らないなら、あなたはそれを自分の家に連れて帰り、あなたの兄弟がそれを捜し求めるまであなたのもとに置き、彼に返さなければならない。

3 彼のろばについても同じようにしなければならない。彼の衣服についても同じようにしなければならない。あなたの兄弟が失くし、あなたが拾ったすべての失くし物についても同じようにしなければならない。見ないふりをしてはならない。

4 あなたの兄弟のろばや牛が道で倒れているのを見て、それを見ないふりをしてはならない。あなたは彼がそれらを再び立たせるのを必ず手伝わなければならない。

5 女は男の着物を着てはならず、男は女の着物を着てはならない。これらのことを行う者は皆、あなたの神、主にとって忌まわしいからである。

6 もし道を行くとき、木の上や地面に鳥の巣があり、そこに雛や卵があつて、母鳥が雛や卵を抱いているのを見つけたなら、母鳥を雛と一緒に取ってはならない。

7 あなたは必ず母鳥を逃がさなければならない。しかし、雛は自分のために取ってもよい。それはあなたが幸いを得て、あなたの日々が長く続くためである。

8 あなたが新しい家を建てるときは、屋上に欄干を作らなければならない。だれかがそこから落ちて、あなたの家に血を流した罪をもたらしえないためである。

9 あなたのぶどう園に二種類の種を蒔いてはならない。あなたが蒔いた種とぶどう園の産物、そのすべてが汚されないためである。

10 牛とろばを一緒に組にして耕してはならない。

11 羊毛と亜麻布を一緒に混ぜて織った着物を着てはならない。

12 あなたが身を覆う上着の四つの裾に、自分のために房\*を作らなければならない。

---

\* 22:12 22:12 または、房飾り

13 もしある男が妻をめとり、彼女のところに入つて行った後で彼女を憎み、

14 彼女に恥ずべきことを言い立て、彼女に悪評を立てて、「私はこの女をめとったが、彼女に近づいたとき、彼女に処女の証拠を見いだせなかった」と言うなら、

15 その若い女の父と母は、その若い女の処女の証拠を取り、門にいる町の長老たちのところに持つて行かなければならない。

16 そして若い女の父は長老たちに言いなさい。「私は私の娘をこの男に妻として与えましたが、彼は彼女を憎んでいます。

17 見よ、彼は彼女に恥ずべきことを言い立て、『あなたの娘に処女の証拠を見いだせなかった』と言っています。しかし、これが私の娘の処女の証拠です。」彼らはその衣を町の長老たちの前に広げなさい。

18 その町の長老たちはその男を捕らえて彼を懲らしめ、

19 イスラエルの処女に悪評を立てたので、彼らから銀百シケル<sup>†</sup>の罰金を取り、それを若い女の父に与えなければならない。彼女は彼の妻となり、彼は生涯彼女を離縁することはできない。

20 しかし、もしこの事が真実であり、若い女に処女の証拠が見いだされなかったなら、

21 彼らはその若い女を彼女の父の家の戸口に引き出し、その町の男たちは彼女を石で打ち殺さなければならない。彼女が自分の父の家で淫行を働き、イスラエルで愚かなこと

<sup>†</sup> 22:19 22:19 —シケルは約10グラム、または約0.35オンスであるため、百シケルは

をしたからである。このようにして、あなたはあなたのただ中から悪を取り除かなければならない。

<sup>22</sup> もし男が夫のいる女と寝ているところを見つけられたなら、女と寝た男も、その女も、二人とも死ななければならぬ。このようにして、あなたはイスラエルから悪を取り除かなければならない。

<sup>23</sup> 夫となる人と婚約している処女の若い女がいて、ある男が町の中で彼女を見つけ、彼女と寝た場合、

<sup>24</sup> あなたがたはその二人をその町の門に引き出し、彼らを石で打ち殺さなければならぬ。若い女は、町の中にいながら叫ばなかったからであり、男は隣人の妻を辱めたからである。このようにして、あなたはあなたのただ中から悪を取り除かなければならない。

<sup>25</sup> しかし、もし男が婚約している若い女を野原で見つけ、男が彼女を力づくで捕らえて彼女と寝たなら、彼女と寝たその男だけが死ななければならぬ。

<sup>26</sup> 若い女には何もしてはならない。若い女には死刑に値する罪はない。これは、人が隣人に向かって立ち上がり、彼を殺すようなものだからである。

<sup>27</sup> 彼は野原で彼女を見つけ、婚約していた若い女は大声で叫んだが、彼女を救う者はだれもいなかったのである。

<sup>28</sup> もし男が婚約していない処女の若い女を見つけ、彼女を捕まえて彼女と寝て、彼らが見つかったなら、

<sup>29</sup> 彼女と寝たその男は、若い女の父に銀五十シケル<sup>‡</sup>を与えなければならぬ。彼が彼女を辱めたので、彼女は彼の妻となる。彼は生涯彼女を離縁することはできない。

<sup>‡</sup> 22:29 22:29 —シケルは約10グラム、または約0.35オンスである。

30 男は自分の父の妻をめぐってはならず、自分の父の衣の裾をめぐってはならない。

## 23

1 睪丸が砕かれたり、陰茎が切り取られたりした者は、主の集会に入ってはならない。

2 禁じられた結合から生まれた者は主の集会に入ってはならない。十代目に至るまで、その子孫はだれも主の集会に入ってはならない。

3 アンモン人やモアブ人は主の集会に入ってはならない。十代目に至るまで、彼らのうちの誰も、永遠に主の集会に入ってはならない。

4 あなたがたがエジプトから出て来たとき、彼らが道でパンと水をもってあなたがたを出迎えなかったからである。また、彼らがメソポタミアのペトルからベオルの子バラムを雇い、あなたを呪わせようとしたからである。

5 しかし、あなたの神、主はバラムに聞き従おうとはされなかった。あなたの神、主はあなたを愛しておられたので、あなたの神、主はその呪いをあなたへの祝福に変えられた。

6 あなたは生涯、永遠に彼らの平安や繁栄を求めてはならない。

7 エドム人を忌み嫌ってはならない。彼はあなたの兄弟だからである。エジプト人を忌み嫌ってはならない。あなたは彼の地で寄留者だったからである。

8 彼らに生まれた三代目の子供たちは、主の集会に入ることができる。

9 あなたが敵との戦いのために宿営に出るときは、あらゆる悪事から身を守らなければならない。

10 もしあなたがたの中に、夜の出来事のゆえにきよくない男がいるなら、彼は宿営の外に出なければならない。宿営の中に入ってはならない。

11 夕暮れになったら、彼は水で身を洗い、日が沈んでから宿営の中に入らなければならない。

12 また、宿営の外に場所を設け、そこに用を足しに行かななければならない。

13 武器と一緒に小さなシャベルを持っていなければならない。外で用を足すときは、それで穴を掘り、振り返って自分の排泄物を覆わなければならない。

14 あなたの神、主はあなたを救い出し、あなたの敵をあなたの前に引き渡すために、あなたの宿営のただ中を歩まれるからである。それゆえ、あなたの宿営は聖なるものでなければならない。主があなたの中に汚れたものを見て、あなたから離れ去ることがないためである。

15 主人から逃れてあなたのもとに来た奴隷を、その主人に引き渡してはならない。

16 彼はあなたとともに、あなたのだただ中、彼が最も良いと思うあなたの門の一つにある、彼の選ぶ場所に住ませなければならない。彼をしいたげてはならない。

17 イスラエルの娘の中に遊女がいてはならない。また、イスラエルの息子の中に男娼がいてはならない。

18 遊女の稼ぎや犬\*の代金を、いかなる誓願のためにもあなたの神、主の家に持って来てはならない。これら二つのものは、あなたの神、主にとって忌まわしいものだからである。

19 あなたの兄弟に利息をとって貸してはならない。金の利息、食べ物利息、その他利息をとって貸すいかなるものでもある。

20 外国人には利息をとって貸してもよいが、あなたの兄弟には利息をとって貸してはならない。それ

\* 23:18 23:18 文字通りには「犬」。

は、あなたが**所有**するために**行く地**において、あなたが**手**をつけるすべてのことにおいて、あなたの**神、主**があなたを**祝福**されるためである。

21 あなたの**神、主**に**誓願**を立てるときは、その**支払い**を遅らせてはならない。あなたの**神、主**は必ずそれをあなたに**求め**られ、それはあなたの**罪**となるからである。

22 しかし、**誓願**を立てることを控えるなら、それはあなたの**罪**にはならない。

23 **自分の口**から**出たこと**は、あなたの**神、主**に**誓った**とおりに**守り行**わなければならない。それはあなたが**自分の口**で**約束**した、**自発的**なささげ物だからである。

24 **隣人のぶどう園**に入ったときは、**心の望む**ままにぶどうを**飽きる**まで**食べて**もよいが、**自分の器**に入れてはならない。

25 **隣人の立ち穂の畑**に入ったときは、**手で穂**を摘んでもよいが、**隣人の立ち穂**に**鎌**を入れてはならない。

## 24

1 **男**が**妻**をめとり、**彼女**と**結婚**した後、**彼女**に何か**見苦しいこと**を見つけたため、**彼女**が**彼の目**に**かなわ**なくなった場合、**彼は****離縁状**を書いて**彼女の手**に**渡し**、**自分の家**から**去**らせなければならない。

2 **彼女**が**彼の家**を**去**った後、**行って**他の**男の妻**となってもよい。

3 もし**後の夫**が**彼女**を**憎**み、**離縁状**を書いて**彼女の手**に**渡し**、**自分の家**から**去**らせた場合、あるいは**彼女**を**妻**とした**後の夫**が**死**んだ場合、

4 **彼女**を**去**らせた**最初の夫**は、**彼女**が**身**を**汚**された後で、**再び彼女**を**妻**として**めと**ることはできない。それは**主の前**に**忌**まわしいことだからであ

る。あなたの神、主が所有地としてあなたに与えられる地に、罪をもたらしはならない。

5 新しく妻をめとった男は、軍隊に出向いてはならず、いかなる任務も負わされてはならない。彼は一年間、自分の家で自由の身となり、めとった妻を喜ばせなければならない。

6 だれも、ひき臼や上のひき臼を質にとつてはならない。それは人の命を質にとることだからである。

7 イスラエルの子らである自分の兄弟の一人を誘拐し、彼を奴隷として扱うか、または彼を売った者が見つかったなら、その誘拐した者は死ななければならない。このようにして、あなたはあなたのただ中から悪を取り除かななければならない。

8 規定の病の患部については、レビ人の祭司たちがあなたがたに教えるすべてのことに注意して聞き従い、それを行わなければならない。わたしが彼らに命じたとおりに、あなたがたはそれを注意して行わなければならない。

9 あなたがたがエジプトから出て来たとき、道中であなたの神、主がミリアムになされたことを思い起こしなさい。

10 隣人にいかなる貸し付けを行うときも、あなたは質物を取るために彼の家に入って行ってはならない。

11 あなたは外に立っていなければならない。あなたが貸し付けた人が、質物を外にいるあなたのところに持って来なければならない。

12 もし彼が貧しい人なら、あなたはその質物を持ったまま寝てはならない。

13 日が沈むとき、あなたは必ずその質物を彼に返さなければならない。彼が自分の着

物を着て寝て、あなたを祝福するためである。それはあなたの神、主の前であなたの義となる。

14 あなたの兄弟であれ、あなたの地、あなたの門のうちにいる寄留者であれ、貧しくて困窮している雇い人をしいたげてはならない。

15 その日のうちに、日が沈む前に、彼の賃金を支払わなければならない。彼は貧しく、それに心を寄せているからである。そうしなければ、彼はあなたを主に訴えて叫び、それはあなたの罪となる。

16 父は子供のゆえに死刑に処されてはならず、子供は父のゆえに死刑に処されてはならない。人はそれぞれ自分の罪のゆえに死刑に処されなければならない。

17 寄留者や孤児の裁きを曲げてはならない。また、やもめの着物を質にとってはならない。

18 あなたはエジプトで奴隷であったこと、そしてあなたの神、主があなたをそこから贖い出されたことを思い起こしなさい。それゆえ、わたしはこのことを行うようにあなたに命じる。

19 自分の畑で収穫を刈り入れるとき、畑に束を忘れても、それを取りに戻ってはならない。それは寄留者、孤児、およびやもめのためのものとしなければならない。あなたの神、主があなたの手のすべての業においてあなたを祝福されるためである。

20 オリーブの木の実を打ち落とすときは、後からもう一度枝を捜してはならない。それは寄留者、孤児、およびやもめのためのものとしなければならない。

21 ぶどう園のぶどうを集めるときは、後からもう一度摘み取ってはならない。それは寄留者、孤児、およびやもめのためのものとしなければならない。

22 あなたはエジプトの地で奴隷であったことを思い起こしなさい。それゆえ、わたしはこのことを行うようにあなたに命じる。

## 25

1 人々の間に争いがあり、彼らが裁きのために来て、裁き人が彼らを裁くときは、正しい者を義とし、悪い者を罪に定めなければならない。

2 もしその悪い者がむち打たれるべき者なら、裁き人は彼を伏せさせ、その悪事に応じて、数を定めて自分の目の前で彼をむち打たせなければならない。

3 四十回まで彼をむち打ってもよいが、それ以上はいけない。もしこれを超えて多くのむち打ちを加えるなら、あなたの兄弟があなたの目の前で卑しめられることになる。

4 穀物を踏みならしている牛に口輪をかけてはならない。

5 兄弟たちが一緒に住んでいて、そのうちの一人が死に、彼に息子がいない場合、死んだ者の妻は家族以外の見知らぬ男と結婚してはならない。彼女の夫の兄弟が彼女のところに入り、彼女を妻としてめとり、夫の兄弟としての義務を彼女に果たさなければならない。

6 彼女が産む最初の男の子は、死んだ兄弟の名を継がなければならない。それは彼の名がイスラエルから消し去られないためである。

7 もしその男が兄弟の妻をめとることを望まないなら、兄弟の妻は門にいる長老たちのところに行き、言いなさい。「私の夫の兄弟は、自分の兄弟の名をイスラエルの中に興すことを拒んでいます。彼は夫の兄弟としての義務を私に果たそうとはしません。」

8 すると、その町の長老たちは彼を呼び寄せて、彼に語りなさい。もし彼が立って、「私は彼女をめとりたくない」と言うなら、

9 兄弟の妻は長老たちの目の前で彼に近づき、彼の足から靴を脱がせ、彼の顔に唾を吐きかけなさい。そして彼女は答えて、「自分の兄弟の家を建てない男には、このようにされる」と言いなさい。

10 彼の名はイスラエルにおいて、「靴を脱がされた者の家」と呼ばれる。

11 男たちが互いに争っているとき、一方の妻が自分の夫を打つ者の手から救い出そうと近づき、手を伸ばしてその男の陰部をつかんだなら、

12 あなたは彼女の手を切り落とさなければならない。あなたはあわれみの目で見てはならない。

13 あなたの袋の中に、大小異なる二種類のおもりを入れておいてはならない。

14 あなたの家の中に、大小異なる二種類の升を入れておいてはならない。

15 あなたは完全で正しいおもりを持たなければならない。あなたは完全で正しい升を持たなければならない。あなたの神、主があなたに与えられる地で、あなたの日々が長く続くためである。

16 このようなことを行う者、すなわち不正を行う者は皆、あなたの神、主にとって忌まわしいからである。

17 あなたがたがエジプトから出て来たとき、道中でアマレクがあなたに行ったことを思い起こしなさい。

18 彼が道中であなたに出会い、あなたが疲れ果てて弱っているときに、あなたの後ろにいた弱った者たちをすべて後方から打ち倒し、神を恐れなかったことを。

19 それゆえ、あなたの神、主が所有地としてあなたに受け継がせるその地において、あなたの神、主が周囲のすべての敵からあなたに安息を与えられるとき、あなたはアマレクの記憶を天の下から消し去らなければならない。あなたは忘れてはならない。

## 26

1 あなたの神、主が所有地としてあなたに与えられる地に入り、それを所有してそこに住むようになったとき、

2 あなたは、あなたの神、主があなたに与えられる地から取り入れる、地のすべての産物の初穂の一部を取りなさい。あなたはそれを籠に入れ、あなたの神、主がご自身の名を住まわせるために選ばれる場所へ行きなさい。

3 あなたはその時代にいる祭司のところに来て、彼に言いなさい。「私は今日、あなたの神、主に宣言します。私は、主が私たちに与えると私たちの父祖たちに誓われたその地に入りました。」

4 祭司はあなたの手から籠を受け取り、あなたの神、主の祭壇の前にそれを置きなさい。

5 あなたはあなたの神、主の前で答えて言いなさい。「滅びようとしていたアラム人が私の父\*でした。彼はわずかな人数でエジプトに下り、そこに寄留しました。そこで彼は大きく、力強く、数の多い国民となりました。」

6 エジプト人は私たちをひどく扱い、私たちを苦しめ、過酷な奴隷労働を私たちに課しました。

7 私たちが私たちの父祖の神、主に叫び求めたとき、主は私たちの声を聞き、私たちの苦しみ、私たちの労苦、私たちのしいたげを見られました。

---

\* 26:5 26:5 または、先祖

8 そして主は、力強い御手、伸ばされた腕、大いなる恐れ、しるし、そして不思議によって、私たちをエジプトから導き出されました。

9 主は私たちをこの場所に導き入れ、この地、乳と蜜の流れる地を私たちに与えられました。

10 主よ、見よ、今私は、あなたが私に与えてくださった地の産物の初穂を持って来ました。」あなたはそれをあなたの神、主の前に置き、あなたの神、主の前で伏し拝みなさい。

11 そして、あなたの神、主があなたとあなたの家に与えられたすべての良いものを喜び楽しみなさい。あなたも、レビ人も、あなたのただ中にいる寄留者も同様である。

12 第三の年、すなわち十分の一の年に、あなたの全収穫の十分の一を納め終えたとき、あなたはそれをレビ人、寄留者、孤児、およびやもめに与え、彼らがあなただの門のうちで食べて満ち足りるようにしなさい。

13 あなたはあなたの神、主の前で言いなさい。「私は聖なるものを家から取り出し、あなたが私に命じられたすべての命令に従って、それをレビ人、寄留者、孤児、およびやもめに与えました。私はあなたのいかなる命令にも背かず、それらを忘れませんでした。

14 私は喪に服しているときにそれを食べず、汚れているときにそれを取り出さず、死者のためにそれを提供することはありませんでした。私は私の神、主の御声に聞き従いました。私はあなたが命じられたすべてのことに従って行いました。

15 あなたの聖なる住まいである天から見下ろし、あなたの民イスラエルと、あなたが私たちの父祖たちに誓われたとおりに私たちに与えてくださっ

た地、乳と蜜の流れる地を祝福してください。」

16 今日、あなたの神、主は、これらの掟と法を行うようにあなたに命じられる。それゆえ、あなたは心を尽くし、魂を尽くして、それらを守り行わなければならない。

17 あなたは今日、主をあなたの神とし、主の道を歩み、主の掟、命令、および法を守り、主の御声に聞き従うことを宣言した。

18 そして主は今日、約束されたとおりに、あなたが主ご自身の宝の民であること、そしてあなたが主のすべての命令を守るべきことを宣言された。

19 また、主が造られたすべての国々の上に、あなたを賛美、名声、榮譽において高く上げること、そして語られたとおりに、あなたがあなたの神、主にとって聖なる民となることを宣言された。

## 27

1 モーセとイスラエルの長老たちは民に命じて言った。「わたしが今日あなたに命じるすべての命令を守りなさい。

2 あなたがたがヨルダン川を渡って、あなたの神、主があなたに与えられる地に入る日に、あなたは大きな石を立て、それに漆喰を塗らなければならない。

3 あなたが渡ったとき、その上にこの律法のすべての言葉を書き記さなければならない。それは、あなたの父祖の神、主があなたに約束されたとおりに、あなたの神、主があなたに与えられる地、乳と蜜の流れる地に入らなければならない。

4 あなたがたがヨルダン川を渡ったとき、わたしが今日あなたがたに命じるとおりに、エバル山にこれらの石を立て、それに漆喰を塗らなければならない。

5 そこであなたは、あなたの神、主のために祭壇、すなわち石の祭壇を築かなければならない。それに鉄の道具を用いてはならない。

6 あなたは切り出されていない石でああなたの神、主の祭壇を築かなければならない。あなたはその上であなたの神、主に全焼のささげ物をささげなさい。

7 また、和解のいけにえをささげ、そこで食べなさい。あなたはあなたの神、主の前で喜び楽しみなさい。

8 あなたは、これらの石の上に、この律法のすべての言葉を非常にはっきりと書き記さなければならぬ。」

9 モーセとレビ人の祭司たちは全イスラエルに語って言った。「静かにして、聞きなさい、イスラエルよ。今日、あなたはあなたの神、主の民となった。

10 それゆえ、あなたの神、主の御声に聞き従い、わたしが今日あなたに命じる主の命令と掟を行わなければならない。」

11 モーセは同じ日に民に命じて言った。

12 「あなたがたがヨルダン川を渡ったとき、民を祝福するためにゲリジム山に立つ者は次のとおりである。シメオン、レビ、ユダ、イッサカル、ヨセフ、ベニヤミンである。

13 また、呪いのためにエバル山に立つ者は次のとおりである。ルベン、ガド、アシエル、ゼブルン、ダン、ナフタリである。

14 レビ人は声を大にして、イスラエルのすべての男たちに答え、言いなさい。

15 『主にとって忌まわしいもの、職人の手の業である彫像や鑄造した偶像を造り、それをひそかに安置する者は呪われる。』すべての民は答えて、『アーメン』と言いなさい。

16 『自分の父や母を軽んじる者は呪われる。』すべての民は、『アーメン』と言いなさい。

17 『隣人の境界標を移す者は呪われる。』すべての民は、『アーメン』と言いなさい。

18 『目の見えない者を道から迷わせる者は呪われる。』すべての民は、『アーメン』と言いなさい。

19 『寄留者、孤児、やもめの裁きを曲げる者は呪われる。』すべての民は、『アーメン』と言いなさい。

20 『父の妻と寝る\*者は呪われる。彼は父の寢床を辱めたからである。』すべての民は、『アーメン』と言いなさい。

21 『いかなる動物と寝る者も呪われる。』すべての民は、『アーメン』と言いなさい。

22 『自分の姉妹、すなわち父の娘、または母の娘と寝る者は呪われる。』すべての民は、『アーメン』と言いなさい。

23 『自分のしゅうとめと寝る者は呪われる。』すべての民は、『アーメン』と言いなさい。

24 『ひそかに隣人を殺す者は呪われる。』すべての民は、『アーメン』と言いなさい。

25 『賄賂を受け取って罪のない人を殺す者は呪われる。』すべての民は、『アーメン』と言いなさい。

26 『この律法の言葉を行うことによってそれを堅く守らない者は呪われる。』すべての民は、『アーメン』と言いなさい。」

## 28

1 「もしあなたが、あなたの神、主の御声に熱心に聞き従い、わたしが今日あなたに命じる主のすべての命令を注意して行うなら、あなた

\* 27:20 27:20 すなわち、性的関係を持つ。

の神、主は、あなたを地上のすべての国々の上に高く上げられる。

<sup>2</sup>あなたがあなたの神、主の御声に聞き従うなら、これらのすべての祝福があなたに臨み、あなたに追いつく。

<sup>3</sup>あなたは町でも祝福され、野でも祝福される。

<sup>4</sup>あなたの胎の実、あなたの地の産物、あなたの動物の産物、すなわちあなたの牛の群れの増加や、あなたの羊の群れの幼いものは祝福される。

<sup>5</sup>あなたの籠とあなたのこね鉢は祝福される。

<sup>6</sup>あなたは入るときにも祝福され、出るときにも祝福される。

<sup>7</sup>主は、あなたに立ち向かってくる敵を、あなたの前で打ち負かされる。彼らは一つの道からあなたに向かって攻め寄せて来るが、あなたの前から七つの道に逃げ去る。

<sup>8</sup>主は、あなたの倉と、あなたが手をつけるすべてのことにおいて、あなたに祝福を命じられる。あなたの神、主は、主があなたに与えられる地であなただを祝福される。

<sup>9</sup>もしあなたが、あなたの神、主の命令を守り、主の道を歩むなら、主があなたに誓われたとおり、主はあなたをご自身の聖なる民として堅く立てられる。

<sup>10</sup>地上のすべての民は、あなたが主の御名によって呼ばれているのを見て、あなたを恐れるであろう。

<sup>11</sup>主があなたに与えるとあなたの父祖たちに誓われたその地で、主はあなたの胎の実、あなたの家畜の産物、そしてあなたの地の産物において、あなたを大いに栄えさせられる。

<sup>12</sup>主は天にあるその良い宝物倉を開き、季節ごとにあなたの地に雨を与え、あなたの手のすべて

の働きを祝福される。あなたは多くの国々に貸し与えるが、借りることはない。

13 あなたの神、主はあなたを頭とし、尾とはされない。あなたが、わたしが今日あなたに命じるあなたの神、主の命令に聞き従い、それを注意して行うなら、あなたはただ上になり、下になることはない。

14 わたしが今日あなたに命じるどの言葉からも、右にも左にもそれではならず、他の神々に従ってそれに仕えてはならない。

15 しかし、もしあなたが、あなたの神、主の御声に聞き従わず、わたしが今日あなたに命じる主のすべての命令と掟を注意して行わないなら、これらのすべての呪いがあなたに臨み、あなたに追いつく。

16 あなたは町でも呪われ、野でも呪われる。

17 あなたの籠とあなたのこね鉢は呪われる。

18 あなたの胎の実、あなたの地の産物、あなたの牛の群れの増加、あなたの羊の群れの幼いものは呪われる。

19 あなたは入るときにも呪われ、出るときにも呪われる。

20 わたしを捨てたあなたの悪行のゆえに、あなたが完全に滅ぼされ、速やかに滅び去るまで、主はあなたが手をつけるすべてのことにおいて、呪い、混乱、懲らしめをあなたに送られる。

21 あなたが所有するために入って行くその地から、主があなたを絶ち滅ぼされるまで、主は疫病をあなたにまといつかせられる。

22 主は結核、熱病、炎症、激しい熱、剣、立ち枯れ、そして胴枯れ病であなたを打たれる。これらはあなたが滅びるまであなたを追いかける。

23 あなたの頭上の空は青銅となり、あなたの下にある地は鉄となる。

24 主はあなたの地の雨を細かいちりとほこりにされる。あなたが完全に滅ぼされるまで、それは天からあなたの上に降ってくる。

25 主はあなたを敵の前で打ち負かされる。あなたは一つの道から彼らに向かって攻め寄せて行くが、彼らの前から七つの道に逃げ去る。あなたは地上のすべての王国の間を行き来して揺れ動く者となる。

26 あなたの死体は空のすべての鳥と地の動物の食べ物となる。それらを追い払う者はだれもない。

27 主は、あなたが癒やされることのできない、エジプトの腫れ物、腫瘍、壊血病、そしてかゆみであなたを打たれる。

28 主は狂気、失明、そして心の混乱であなたを打たれる。

29 目の見えない者が暗闇の中で手探りするように、あなたは真昼に手探りする。あなたは自分の道で栄えることはない。あなたは常にしいたげられ、奪われるだけであり、あなたを救う者はだれもない。

30 あなたが妻を婚約しても、別の男が彼女と寝る。あなたが家を建てても、そこに住むことはない。あなたがぶどう園を植えても、その実を使うことはない。

31 あなたの牛はあなたの目の前で屠られるが、あなたはそれを食べない。あなたのろばはあなたの目の前から力づくで奪われ、あなたに返されることはない。あなたの羊は敵に与えられ、あなたを救う者はだれもない。

32 あなたの息子たちと娘たちは他の民に与えられる。あなたの目は一日中彼らを慕って見つめ、

衰え果てるが、あなたの手には何の力もない。

33 あなたの知らなかった国が、あなたの地の産物とあなたのすべての労苦の実を食べる。あなたは常にしいたげられ、打ち砕かれるだけである。

34 あなたは、自分の目が見る光景のゆえに、狂気に追いやられる。

35 主はあなたの膝と足を、足の裏から頭の頂に至るまで、あなたが癒やされることのできないひどい腫れ物で打たれる。

36 主はあなたと、あなたが自分の上に立てた王とを、あなたもあなたの父祖たちも知らなかった国へ連れて行かれる。そこであなたは、木や石の他の神々に仕えることになる。

37 主があなたを連れ去られるすべての民の中で、あなたは驚きとなり、ことわざとなり、笑いぐさとなる。

38 あなたは畑に多くの種を持って出て行くが、わずかしか取り入れない。いなごがそれを食い尽くすからである。

39 あなたはぶどう園を植えて手入れをするが、そのぶどう酒を飲むことも、集めることもない。虫がそれを食べるからである。

40 あなたのすべての境界内にオリーブの木があるようになるが、あなたは油を体に塗ることはない。あなたのオリーブは落ちてしまうからである。

41 あなたは息子や娘をもうけるが、彼らはあなたのものとはならない。彼らは捕虜として連れ去られるからである。

42 あなたのすべての木と地の産物は、いなごが所有する。

43 あなたの間にいる寄留者は、あなたの上にあります。ますます高く上り、あなたはますます低く下る。

44 彼はあなたに貸し与えるが、あなたは彼に貸し与えることはない。彼は頭となり、あなたは尾となる。

45 あなたがあなたの神、主の御声に聞き従わず、主があなたに命じられた命令と掟を守らなかったため、これらのすべての呪いがあなたに臨み、あなたを追いかけ、あなたに追いつき、ついにはあなたは完全に滅ぼされる。

46 これらはあなたとあなたの子孫に対して、永遠にしるしとなり、不思議となる。

47 すべてのものが豊かであったのに、あなたが喜びと心からの喜びをもってあなたの神、主に仕えなかったため、

48 あなたは、主があなたに差し向けられる敵に、飢え、渇き、裸、そしてすべてのものに欠乏する中で仕えることになる。主はあなたが完全に滅ぼされるまで、あなたの首に鉄のくびきを置かれる。

49 主は遠くから、地の果てから、鷲が飛ぶように一つの国をあなたに差し向けられる。それはあなたが言葉を理解できない国であり、

50 老人を敬わず、若者をあわれまない、顔つきの猛烈な国である。

51 彼らは、あなたが完全に滅ぼされるまで、あなたの家畜の産物と、あなたの地の産物を食べる。また、彼らがあなたを滅ぼすまで、穀物、新しいぶどう酒、油、あなたの牛の群れの増加、羊の群れの若いものをあなたに残さない。

52 彼らはあなたのすべての門であなたを包囲し、ついにはあなたの全土において、あなたが頼みとしていた高く堅固な城壁は崩れ落ちる。彼らはあなたの神、主があなたに与えられた全土のすべての門であなたを包囲する。

53 敵があなたを苦しめる包囲と苦難の中で、あなたは自分の胎の実、すなわちあなたの神、主があなたに与えられたあなたの息子たちや娘たちの肉を食べる。

54 あなたがたの中で優しく、非常に上品な男でさえ、その目は自分の兄弟、自分の愛する妻、そして残された子供たちに対して悪意を抱く。

55 敵があなたのすべての門であなただを苦しめる包囲と苦難の中で、彼には何も残されていないため、自分が食べる子供の肉をそのだれにも与えようとはしない。

56 あなたがたの中で上品で優しく、上品さと優しさのゆえに足の裏を地面につけようとしなかった女でさえ、その目は自分の愛する夫、自分の息子、自分の娘、

57 自分の足の間から出る幼子、および自分が産む子供たちに対して悪意を抱く。敵があなたの門であなただを苦しめる包囲と苦難の中で、すべてのものが欠乏しているため、彼女は彼らをひそかに食べるのである。

58 もしあなたが、この輝かしく恐るべき御名、すなわちあなたの神、主\*を恐れるために、この書物に書き記されているこの律法のすべての言葉を注意して行わないなら、

59 主はあなたの疫病とあなたの子孫の疫病を驚くべきものとされる。それは大いなる疫病で長く続き、重い病気で長く続くものである。

60 主はあなたが恐れていたエジプトのすべての病気を再びあなたにもたらし、それらはあなたにまといつく。

---

\* 28:58 28:58 すべて大文字の「主」または「神」はヘブル語のיהוה（ヤハウェ）から。

61 また、この律法の書に書き記されていないあらゆる病気やあらゆる疫病も、あなたが完全に滅ぼされるまで主はあなたに下される。

62 あなたがたは空の星のように数が多かったが、あなたがたの神、主の御声に聞き従わなかったため、わずかな人数しか残されない。

63 主があなたがたに良いことを行い、あなたがたを増やすことを喜ばれたように、主はあなたがたを滅ぼし、あなたがたを断ち滅ぼすことを喜ばれる。あなたがたは、所有するために入って行くその地から引き抜かれる。

64 主は地の果てから果てに至るまで、すべての民の間にあなたを散らされる。そこであなたは、あなたもあなたの父祖たちも知らなかった、木や石の他の神々に仕えることになる。

65 これらの国々の間では、あなたは安らぎを見いだせず、あなたの足の裏には休む場所がない。主はそこで、あなたに震える心、目の衰え、魂のやつれを与えられる。

66 あなたの命はあなたの前で危険にさらされる。あなたは夜も昼も恐れ、自分の命の保証がない。

67 あなたは心に抱く恐れと、あなたの目が見る光景のゆえに、朝には『夕方であればよいのに!』と言い、夕方には『朝であればよいのに!』と言う。

68 主はわたしがあなたに『二度と見ることはない』と言ったその道を、船で再びエジプトへとあなたを連れ戻される。そこであなたがたは自分たちを男奴隷や女奴隷として敵に売ろうとするが、だれもあなたがたを買う者はいない。」

## 29

1 これらは、主がホレブで彼らと結ばれた契

約に加えて、モアブの地でイスラエルの子らと結ぶようにモーセに命じられた契約の言葉である。

<sup>2</sup> モーセは全イスラエルを呼び寄せて、彼らに言った。「あなたがたは、主がエジプトの地であなたがたの目の前でファラオに、そのすべての家来たちに、そしてその全土に対して行われたすべてのことを見た。

<sup>3</sup> あなたの目が見たあの大きいなる試み、しるし、そしてあの大きいなる不思議である。

<sup>4</sup> しかし主は、今日に至るまで、知るための心、見るための目、聞くための耳をあなたがたに与えられなかった。

<sup>5</sup> わたしは四十年間、あなたがたを荒野で導いた。あなたがたの着物はすり切れず、あなたがたの足の靴もすり切れなかった。

<sup>6</sup> あなたがたはパンを食べず、ぶどう酒や強い酒も飲まなかった。それは、わたしがあなたがたの神、主であることをあなたがたが知るためであった。

<sup>7</sup> あなたがたがこの場所に着いたとき、ヘシュボンの王シホンと、バシヤンの王オグがわたしたちに立ち向かって戦いに出て来たので、わたしたちは彼らを打ち倒した。

<sup>8</sup> わたしたちは彼らの地を取り、それをルベ人、ガド人、およびマナセの半部族に所有地として与えた。

<sup>9</sup> それゆえ、この契約の言葉を守り、それを行わなければならない。それはあなたがたが行うすべてのことにおいて栄えるためである。

<sup>10</sup> あなたがたは今日、皆、あなたがたの神、主の前に立っている。あなたがたの頭、あなたがたの部族、あなたがたの長老たち、あなたがたの役人たち、そしてイスラエルのすべての男たち、

11 あなたがたの幼子たち、あなたがたの妻たち、そしてあなたがたの宿営のただ中にいる寄留者、すなわち木を伐る者から水を汲む者に至るまでである。

12 これはあなたが、あなたの神、主の契約に入り、あなたの神、主が今日あなたと結ばれる主の誓いに入るためである。

13 こうして主が今日あなたをご自身の民として堅く立て、ご自身があなたの神となるためである。それは主があなたに語られたとおりであり、また主があなたの父祖たち、すなわちアブラハム、イサク、ヤコブに誓われたとおりである。

14 わたしはこの契約とこの誓いをあなたがただけと結ぶのではない。

15 今日わたしたちの神、主の前でわたしたちとともにここに立っている者とも、今日わたしたちとともにここにいない者とも結ぶのである。

16 (わたしたちがエジプトの地でどのように住んでいたか、またあなたがたが通り抜けてきた国々のただ中をどのようにして来たかを、あなたがたは知っているからである。

17 そしてあなたがたは、彼らの忌まわしいものと、彼らの間にあった木や石、銀や金の彼らの偶像を見た。)

18 あなたがたの中に男、女、家族、部族があつて、今日その心がわたしたちの神、主から離れ、それらの国々の神々に仕えようとする者がいないようにするためである。あなたがたの中に苦い毒を生み出す根がないようにするためである。

19 そのような者がこの呪いの言葉を聞いたとき、自分の心の中で自らを祝福して、『私が自分の心の頑なさのままに歩んでも、私には平安があ

る』と言い、潤っているものを乾いているものとともに滅ぼすことがないようにするためである。

20 主はその人を赦そうとはされず、その時、主の怒りと主のねたみはその人に向かつて煙を上げ、この書物に書き記されているすべての呪いが彼の上にとどまり、主は天の下から彼の名を消し去られる。

21 主はイスラエルのすべての部族の中から彼を悪に定め、この律法の書に書き記されている契約のすべての呪いに従わせられる。

22 やがて来る世代、すなわちあなたがたの後に起こるあなたがたの子供たちや、遠い国から来る外国人が、その地の疫病や、主がその地に下された病気を見る時、彼らは言うであろう。

23 また、その全土が硫黄と塩と燃える火であり、種は蒔かれず、産物ももたらさず、そこにはいかなる草も生えていないのを見て、それは主が怒りと憤りをもって滅ぼされたソドムとゴモラ、アデマとツェボイムの滅亡のようであると。

24 すべての国々も言うであろう。『なぜ主はこの地にこのようなことをなされたのか。この大いなる激しい怒りは何を意味するのか』と。

25 すると人々は言うであろう。『彼らが自分たちの父祖の神、主が彼らをエジプトの地から導き出された時に彼らと結ばれた契約を見捨てたからである。』

26 彼らは行って他の神々に仕え、それらを拝んだ。それは彼らが知らなかった神々であり、主が彼らにお与えにならなかったものである。

27 それゆえ主の怒りがこの地に向かつて燃え上がり、この書物に書き記されているすべての呪いをこの地にもたらされたのである。

28 主は怒り、憤り、そして大いなる激しい怒りをもって、彼らをその地から根こぎにし、今日あるように、彼らを別の地へ投げやられたのだ』と。

29 隠された事はわたしたちの神、主のものであるが、現された事は永遠にわたしたちとわたしたちの子供たちのものであり、それはわたしたちがこの律法のすべての言葉を行うためである。」

## 30

1 「わたしがあなたの前に置いたこれらのすべての事、すなわち祝福と呪いがあなたに臨み、あなたの神、主があなたを追いやられたすべての国々の中であなたがそれらを思い起こし、

2 あなたがあなたの神、主に立ち返り、あなたもあなたの子供たちも、心を尽くし、魂を尽くして、わたしが今日あなたに命じるすべてのことに従って主の御声に聞き従うなら、

3 その時、あなたの神、主はあなたを捕らわれの身から解放し、あなたをあわれみ、あなたの神、主があなたを散らされたすべての民の中から、再びあなたを集められる。

4 たとえあなたの追放された者たちが天の果てにいたとしても、そこからあなたの神、主はあなたを集め、そこからあなたを連れ戻される。

5 あなたの神、主はあなたの父祖たちが所有していた地へあなたを導き入れ、あなたはそれを所有する。主はあなたに良いことを行い、あなたを父祖たちよりも増やされる。

6 あなたの神、主はあなたの心とあなたの子孫の心に割礼を施し、心を尽くし、魂を尽くしてあなたの神、主を愛するようにされる。それはあなたが生きるためである。

7 あなたの神、主はこれらのすべての呪いを、あなたの敵、あなたを憎んで迫害した者たちの上に下される。

8 あなたは立ち返って主の御声に聞き従い、わたしが今日あなたに命じる主のすべての命令を行わなければならない。

9 あなたの神、主は、あなたの手のすべての働き、あなたの胎の実、あなたの家畜の産物、そしてあなたの地の産物において、あなたを豊かにして幸いを与えられる。主があなたの父祖たちを喜ばれたように、主は再びあなたを喜んで幸いを与えるからである。

10 それはあなたが、あなたの神、主の御声に聞き従い、この律法の書に書き記されている主の命令と掟を守り、心を尽くし、魂を尽くしてあなたの神、主に立ち返るからである。

11 わたしが今日あなたに命じるこの命令は、あなたにとって難しすぎるものではなく、遠く離れたものでもない。

12 それは天にあるのではない。だから、『だれが私たちのために天に上り、それを私たちのもとに持って来て、私たちがそれを行えるように聞かせてくれるだろうか』と言う必要はない。

13 それは海の向こうにあるものでもない。だから、『だれが私たちのために海を渡り、それを私たちのもとに持って来て、私たちがそれを行えるように聞かせてくれるだろうか』と言う必要はない。

14 むしろ、その言葉はあなたのすぐ近くであり、あなたの口の中にあり、あなたの心の中にあるので、あなたはそれを行うことができるのである。

15 見よ、わたしは今日、あなたの前に命と繁栄、そして死と災いを置いた。

16 わたしは今日、あなたの神、主を愛し、

主の道を歩み、主の命令、掟、および法を守るようにあなたに命じる。それはあなたが生き、増え広がり、あなたが所有するために入って行くその地で、あなたの神、主があなたを祝福されるためである。

17 しかし、もしあなたの心がそむき、あなたが聞き従わず、引き寄せられて他の神々を拝み、それに仕えるなら、

18 今日わたしはあなたがたに宣言する。あなたがたは必ず滅びる。あなたが所有するためにヨルダン川を渡って入って行くその地で、あなたの日々が長く続くことはない。

19 わたしは今日、天と地をあなたがたに対する証人に呼ぶ。わたしはあなたの前に命と死、祝福と呪いを置いた。それゆえ、命を選びなさい。あなたもあなたの子孫も生きるためである。

20 あなたの神、主を愛し、主の御声に聞き従い、主にすがりつきなさい。主はあなたの命であり、あなたの日々の長さだからである。それは、主があなたの父祖たち、アブラハム、イサク、ヤコブに与えると誓われたその地に、あなたが住むためである。」

## 31

1 モーセは行って、これらの言葉を全イスラエルに語った。

2 彼は彼らに言った。「私は今日、百二十歳である。私はもはや出入りすることができない。主は私に、『あなたはこのヨルダン川を渡ることはない』と言われた。

3 あなたの神、主ご自身があなたの先頭に立って渡って行かれる。主はあなたの前からこれらの国々を滅ぼし、あなたは彼らの地を所有する。

主が語られたとおりに、ヨシュアがあなたの先頭に立って渡って行く。

4 主は、アモリ人の王シホンとオグ、および彼らを滅ぼされた時に彼らの地になされたのと同じように、彼らにもなされる。

5 主は彼らをあなたがたの前に引き渡される。あなたがたは、わたしがあなたがたに命じたすべての命令に従って、彼らに行わなければならない。

6 強く、また雄々しくありなさい。彼らのゆえに恐れてはならず、おののいてはならない。あなたの神、主ご自身があなたとともに行かれるからである。主はあなたを見放すことも、あなたを見捨てることもない。」

7 モーセはヨシュアを呼び、全イスラエルの目の前で彼に言った。「強く、また雄々しくありなさい。主が彼らの父祖たちに与えると誓われた地に、あなたはこの民とともに入って行き、あなたは彼らにそれを受け継がせなければならないからである。

8 あなたの先頭に立って行かれるのは主である。主はあなたとともにおられる。主はあなたを見放すことも、あなたを見捨てることもない。恐れてはならない。また、おじけづいてはならない。」

9 モーセはこの律法を書き記し、それを主の契約の箱を担ぐレビの子らである祭司たちと、イスラエルのすべての長老たちに渡した。

10 モーセは彼らに命じて言った。「七年の終わりに、免除の年の定められた時に、仮庵の祭りに、

11 全イスラエルがあなたの神、主の前、主が選ばれるその場所に現れるとき、あなたはこの律法を全イスラエルの前で読み上げて聞かせなければならない。

12 民を、すなわち男、女、幼子、およびあなたの門のうちにいる寄留者を集めなさい。彼らが聞いて学び、あなたがたの神、主を恐れ、この律法のすべての言葉を注意して行うためである。

13 また、それをまだ知らない彼らの子どもたちが聞いて、あなたがたが所有するためにヨルダン川を渡って行くその地で、あなたがたが生きるすべての日の間、あなたがたの神、主を恐れることを学ぶためである。」

14 主はモーセに言われた。「見よ、あなたが死ぬ日が近づいている。ヨシュアを呼び、会見の天幕に出頭しなさい。わたしが彼に任務をゆだねるためである。」モーセとヨシュアは行って、会見の天幕に出頭した。

15 主は天幕の中で雲の柱の内に現れ、雲の柱は天幕の入口の上にとどまった。

16 主はモーセに言われた。「見よ、あなたは父祖たちとともに眠りにつく。そしてこの民は立ち上がり、彼らが入って行くその地のただ中で、その地の異国の神々に従って淫行を働き、わたしを見捨て、わたしが彼らと結んだ契約を破るであろう。

17 その日、わたしの怒りが彼らに向かって燃え上がり、わたしは彼らを見捨て、彼らからわたしの顔を隠す。彼らは食い尽くされ、多くの災いと苦難が彼らに降りかかる。その日、彼らは『これらの災いが私たちに降りかかったのは、私たちの神が私たちのただ中におられないからではないか』と言うであろう。

18 彼らが他の神々に向きを変え、行ってきたすべての悪のゆえに、わたしはその日、わたしの顔を完全に隠す。

19 「それゆえ今、あなたがたのためにこの歌を書き記し、それをイスラエルの子らに教えなさい。それを彼らの口に置きなさい。この歌が、イスラエルの子らに対するわたしのための証人となるためである。

20 わたしが彼らの父祖たちに誓った、乳と蜜の流れる地にわたしが彼らを導き入れ、彼らが食べて満ち足り、太ったとき、彼らは他の神々に向きを変えてそれらに仕え、わたしを侮り、わたしの契約を破るであろう。

21 そして、多くの災いと苦難が彼らに降りかかるとき、この歌が彼らの前で証人として証しをする。彼らの子孫の口からそれが忘れられることはないからである。わたしが約束した地に彼らを導き入れる前から、今日、彼らのすることを、また彼らの道を、わたしは知っているからである。」

22 そこでモーセはその日にこの歌を書き記し、それをイスラエルの子らに教えた。

23 主はヌンの子ヨシュアに任務をゆだねて、言われた。「強く、また雄々しくありなさい。わたしがイスラエルの子らに誓った地に、あなたが彼らを導き入れるからである。わたしはあなたとともにいる。」

24 モーセがこの律法の言葉を書物に書き記し、それを最後まで終わらせたとき、

25 モーセは主の契約の箱を担ぐレビ人に命じて言った。

26 「この律法の書を取り、それをあなたがたの神、主の契約の箱のそばに置きなさい。それがそこであなたに対する証人となるためである。

27 わたしはあなたの反逆とあなたのようなじの強さを知っているからである。見よ、今日わたしがまだあなたがたとともに生きている間にも、あなたがた

は主に対して反逆してきた。ましてや、わたしの死後はなおさらであろう！

<sup>28</sup> あなたがたの部族のすべての長老たちとあなたがたの役人たちを、わたしのところに集めなさい。わたしが彼らの耳にこれらの言葉を語り、彼らに対して天と地を証人に呼ぶためである。

<sup>29</sup> わたしの死後、あなたがたが完全に自らを墮落させ、わたしがあなたがたに命じた道からそれることを、わたしは知っているからである。そして後の日に、災いがあなたがたに降りかかる。あなたがたが主の目に悪であることを行い、あなたがたの手の業によって主を怒らせるからである。」

<sup>30</sup> そこでモーセはイスラエルの全集会の耳に、この歌の言葉を最後まで語り終えた。

## 32

1 天よ、耳を傾けよ。わたしは語る。

地よ、わたしの口の言葉を聞け。

2 わたしの教えは雨のように降り注ぎ、わたしの語ることは露のように滴る。  
若草の上の霧雨のように、  
青草の上の夕立のように。

3 わたしは主の御名を告げ知らせる。  
わたしたちの神に偉大さを帰せよ。

4 岩なる方、その御業は完全である。  
そのすべての道は公正である。  
真実の神であり、不正はない。  
正しく、まっすぐな方である。

5 彼らは主に対して墮落したことを行なった。  
彼らはその欠陥のゆえに主の子らではない。  
彼らは曲がった、よこしまな世代である。

6 あなたがたは主にこのように報いるのか。  
愚かで知恵のない民よ。

- 主はあなたを買われたあなたの父ではないか。  
主はあなたを造り、あなたを堅く立てられたではないか。
- 7 昔の日々を思い起こせ。  
代々の年月に思いを巡らせよ。  
あなたの父に尋ねよ。彼はあなたに示すだろう。  
あなたの長老たちに尋ねよ。彼らはあなたに告げるだろう。
- 8 いと高き方が国々にその受け継ぐものを与えられたとき、  
人の子らを分けられたとき、  
イスラエルの子らの数に従って、  
諸々の民の境界を定められた。
- 9 主の割り当てはご自身の民であり、  
ヤコブは主が受け継がれる割り当てである。
- 10 主は荒れ野で彼を見つけ、  
荒涼とした、ほえ声の響く荒野で見つけられた。  
主は彼を困み、彼を世話された。  
主の目の瞳のように彼を守られた。
- 11 鷲が自分の巣をかき立て、  
その雛の上を舞い飛び、  
その翼を広げて彼らを捕らえ、  
その羽に乗せて彼らを運ぶように。
- 12 主おひとりが彼を導かれた。  
ほかの外国の神は彼とともにいなかった。
- 13 主は地の高い所に彼を乗せられた。  
彼は野の産物を食べた。  
主は岩から彼に蜜を吸わせ、  
火打ち石の岩から油を吸わせられた。
- 14 牛の凝乳と羊の乳、  
子羊の脂肪を、  
バシヤン種の雄羊と雄山羊を、

- 最も上質な小麦とともに。  
 あなたはぶどうの血から、ぶどう酒を飲んだ。
- 15 しかしエシュルンは太ると、蹴った。  
 あなたは太った。  
 あなたは肥えた。  
 あなたは滑らかになった。  
 すると彼は自分を造られた神を見捨て、  
 自分の救いの岩を拒んだ。
- 16 彼らは異なる神々で主のねたみを引き起こし、  
 忌まわしいことで主を怒らせた。
- 17 彼らは神ではない悪霊に、  
 彼らの知らなかった神々にいけにえをささげた。  
 最近現れた新しい神々、  
 あなたがたの父祖たちが恐れなかった神々に。
- 18 あなたは自分の父となった岩を気に留めず、  
 自分を産んだ神を忘れた。
- 19 主はそれを見て、忌み嫌われた。  
 息子たちと娘たちが主を怒らせたからである。
- 20 主は言われた。「わたしは彼らからわたしの顔を隠し、  
 彼らの終わりがどうなるかを見る。  
 彼らは非常に曲がった世代であり、  
 忠実さのない子どもたちだからである。
- 21 彼らは神ではないもので、わたしのねたみを引き起こし、  
 彼らのむなしいもので、わたしを怒らせた。  
 だからわたしは、民ではない者で彼らのねたみを引き起こし、  
 愚かな国民で彼らを怒らせる。
- 22 わたしの怒りによって火が燃え上がり、  
 最も深いよみ\*にまで燃えるからである。

\* 32:22 32:22 よみ (シェオル) は死者の場所である。

それは地とその産物を食い尽くし、  
山々の基を燃やす。

- 23 「わたしは彼らの上に災いを積み重ねる。  
わたしの矢を彼らに放ち尽くす。
- 24 彼らは飢えで弱り果て、  
燃える熱と苦い滅びによって食い尽くされる。  
わたしは獣の牙を、  
ちりの中を這うまむしの毒とともに彼ら  
に送る。
- 25 外では剣が子を奪い、  
部屋の中では恐怖が、  
若い男も若い女も、  
乳飲み子も白髪の老人も襲う。
- 26 わたしは言った。『わたしは彼らを遠くへ散らし、  
人々の間から彼らの記憶を消し去る』と。
- 27 ただ、わたしは敵の挑発を恐れた。  
彼らの敵が誤って判断して、  
『私たちの手が高く上げられた。  
主がこれらすべてのことをされたのではない』  
と言うのを恐れたのである。」
- 28 彼らは助言を欠いた国民であり、  
彼らの中には理解力がない。
- 29 もし彼らに知恵があるなら、これを理解し、  
自分たちの終わりを悟るだろうに！
- 30 どうして一人が千人を追いかけ、  
二人が万人を逃げ走らせることができたろうか。
- 彼らの岩が彼らを売り渡し、  
主が彼らを引き渡されたのでなければ。
- 31 彼らの岩はわたしたちの岩のようではなく、  
わたしたちの敵でさえそう認めている。

- 32 彼らのぶどうの木はソドムのぶどうの木から、  
ゴモラの畑から来ている。  
そのぶどうは毒のぶどうであり、  
その房は苦い。
- 33 彼らのぶどう酒は蛇の毒、  
コブラの恐ろしい毒である。
- 34 「それはわたしのもとに蓄えられ、  
わたしの宝物倉に封印されているではないか。
- 35 復讐と報いはわたしのもの。  
彼らの足が滑る時に。  
彼らの災いの日は近く、  
彼らに臨むべき事態が速やかにやって来るから  
である。」
- 36 主はご自身の民を裁き、  
そのしもべたちをあわれまれる。  
主は彼らの力が尽き果て、  
閉じ込められた者も、自由にされた者も、だれ  
も残っていないのを見られるとき。
- 37 主は言われる。「彼らの神々はどこにいるのか。  
彼らが避け所とした岩は。
- 38 彼らのいけにえの脂肪を食べ、  
彼らの飲み物のささげ物のぶどう酒を飲んだも  
のはどこにいるのか。  
それらに立ち上がらせて、あなたがたを助けさせ  
よ。  
それらにあなたがたの守りとならせよ。
- 39 「今見よ、わたし、すなわちわたしが彼であり、  
わたしのほかに神はいない。  
わたしが殺し、わたしが生かす。  
わたしが傷つけ、わたしが癒やす。  
わたしの手から救い出せる者はだれもいない。

- 40 わたしは天に向かって手を上げ、宣言する。  
わたしは永遠に生きる。
- 41 もしわたしが光る剣を研ぎ澄まし、  
わたしの手が裁きを握るなら、  
わたしは敵に復讐し、  
わたしを憎む者たちに報いる。
- 42 わたしはわたしの矢を血で酔わせる。  
わたしの剣は肉を、殺された者と捕虜の血ととも  
に食い尽くす。  
敵の指導者たちの頭から。」
- 43 国々の民よ、主の民とともに喜び歌え。  
主はそのしもべたちの血の復讐をし、  
その敵に復讐し、  
ご自身の地とご自身の民のために贖いを行われ  
るからである。†
- 44 モーセは来て、ヌンの子ホセアとともに、こ  
の歌のすべての言葉を民の耳に語った。
- 45 モーセはこれらのすべての言葉を全イスラエル  
に語り終えた。
- 46 彼は彼らに言った。「わたしが今日あなたがた  
に対して証しするこのすべての言葉を、あなたがた  
の心に留めなさい。あなたがたは、この律法のすべ  
ての言葉を注意して行うように、あなたがたの子ど  
もたちに命じなければならない。
- 47 これはあなたがたにとって空しいものではな  
い。それはあなたがたの命だからである。このこと  
によって、あなたがたが所有するためにヨルダ

---

† 32:43 32:43 この節について、七十人訳はこう読んでいる。「天よ、彼とともに喜べ。」

ン川を渡って行くその地で、あなたがたの日々は長く続くのである。」

48 その同じ日に、主はモーセに語って言われた。

49 「エリコの向かい側、モアブの地にあるこのアバリムの山、ネボ山に登り、わたしがイスラエルの子らに所有地として与えるカナンの地を見なさい。

50 あなたの兄弟アロンがホル山で死んでその民に加えられたように、あなたも登って行くその山で死に、あなたの民に加えられなさい。

51 あなたがたはツインの荒野にあるカデシュのメリバの水で、イスラエルの子らの間でわたしに対して背き、イスラエルの子らの間でわたしの聖なることを保たなかったからである。

52 あなたはその地を遠くから見るが、わたしがイスラエルの子らに与えるその地に入ることはできない。」

### 33

1 神の人モーセが死ぬ前に、イスラエルの子らを祝福した祝福は次のとおりである。

2 彼は言った。

「主はシナイから来られ、  
セイルから彼らに昇られた。

主はパランの山から光を放ち、  
幾万もの聖なる者たちの中から来られた。  
その右の手には、彼らのための燃える火の律法があった。\*

3 確かに、主は民を愛される。

すべての主の聖なる者たちは、あなたの手の中にある。

\* 33:2 33:2 別写本では、「彼は南から、その山の斜面から、幾万もの聖なる者たちと。」

- 彼らはあなたの足元に座り、  
それぞれがあなたの言葉を受け取る。
- 4 モーセはわたしたちに律法を命じた。  
それはヤコブの集会の所有地である。
- 5 民の頭たちが集まり、  
イスラエルの全部族が一つになったとき、  
その方はエシュルンの王であられた。
- 6 「ルベンは生き、死なないように。  
その人々が少なくならないように。」
- 7 ユダについてはこう言った。  
「主よ、ユダの声を聞き、  
彼をその民のもとに導き入れてください。  
彼は自分の手で自分のために戦った。  
あなたが彼の敵に対する助けとなってください。」
- 8 レビについてはこう言った。  
「あなたのトンミムとウリムは、あなたの敬  
虔な者のもとにある。  
あなたはマサで彼を試み、  
メリバの水で彼と争われた。」
- 9 彼は自分の父と母について、  
『私は彼を見ていない』と言った。  
彼は自分の兄弟たちを認めず、  
自分の子どもたちも知ろうとはしなかった。  
彼らはあなたの言葉を守り、  
あなたの契約を保ったからである。
- 10 彼らはあなたのおきてをヤコブに、  
あなたの律法をイスラエルに教える。  
彼らはあなたの前に香を置き、  
あなたの祭壇の上に全焼のささげ物を置く。
- 11 主よ、彼の力を祝福し、  
彼の手の業を受け入れてください。

彼に立ち向かう者たちの腰を打ち砕き、  
彼を憎む者たちが二度と立ち上がれないように  
してください。」

12 ベニヤミンについてはこう言った。

「主に愛されている者は、主のそばで安全に住む。

主は一日中彼を覆い、

主は彼の肩の間に住まわれる。」

13 ヨセフについてはこう言った。

「彼の地が主によって祝福されるように。

天の尊いもの、露、

下に横たわる深い淵によって。

14 太陽の実りの尊いもの、

月が生み出す尊いものによって。

15 古の山々の最も良いもの、

永遠の丘の尊いものによって。

16 地とそれに満ちるものの尊いもの、

柴の中に住まわれた方<sup>†</sup>の恵みによって。

その祝福がヨセフの頭の上に、

兄弟たちからえり分けられた者の頭の頂に臨む  
ように。

17 彼の牛の初子には威厳がある。

その角は野牛の角である。

それをもって彼は国々の民を皆、地の果てまで  
も押し進める。

それらはエフライムの幾万であり、

マナセの幾千である。」

18 ゼブルンについてはこう言った。

「ゼブルンよ、あなたの外出を喜べ。

イッサカルよ、あなたの天幕の中で喜べ。

19 彼らは民を山に呼び集め、

そこで義のいけにえをささげる。

彼らは海の豊かさをくみ出し、

<sup>†</sup> 33:16 33:16 すなわち、出エジプト記3:3-4の燃える柴。

砂に隠された宝をくみ出すからである。」

20 ガドについてはこう言った。

「ガドを広げる者は祝福されるように。

彼は雌獅子のように住み、

腕も頭の頂も引き裂く。

21 彼は自分のために第一の部分を備えた。

そこには立法者の割り当てが残されていたからである。

彼は民の頭たちとともに来て、

主の義を行い、

イスラエルとともに主のおきてを行った。」

22 ダンについてはこう言った。

「ダンは若獅子であり、

バシヤンから飛び出して来る。」

23 ナフタリについてはこう言った。

「ナフタリよ、恵みに満ち足り、

主の祝福に満ちあふれている。

西と南を所有せよ。」

24 アシエルについてはこう言った。

「アシエルは子どもたちによって祝福されるように。

彼は兄弟たちに受け入れられるように。

彼はその足を油に浸すように。

25 あなたのかんぬきは鉄と青銅となる。

あなたの日々のように、あなたの力もそうなる。

26 「神のような者はほかにいない、エシュルンよ。

神はあなたを助けるために天を乗り、

その威光をもって大空を進まれる。

27 永遠の神はあなたの住まいである。

下には永遠の腕がある。

主はあなたの前から敵を追い払い、

『滅ぼせ!』と言われた。

- 28 イスラエルは安全に住み、  
 ヤコブの泉は独りで、  
 穀物と新しいぶどう酒の地に住む。  
 まことに、彼の天は露を滴らせる。
- 29 あなたは幸いである、イスラエルよ！  
 だれがあなたのようにあろうか、主に救われた民よ。  
 主はあなたの助けの盾であり、  
 あなたの威光の剣である。  
 あなたの敵はあなたに服従する。  
 あなたは彼らの高き所を踏みこむ。」

## 34

- 1 モーセはモアブの平野からネボ山、すなわちエリコの向かいにあるピスガの頂に登った。  
 主は彼に、ダンに至る全ギルアデ、
- 2 全ナフタリ、エフライムとマナセの地、西の海に至るユダの全土、
- 3 南\*、およびツォアルに至るやしの木の町エリコの谷の平野をお見せになった。
- 4 主は彼に言われた。「これが、わたしがアブラハム、イサク、ヤコブに誓って、『わたしはこれをあなたの子孫†に与える』と言った地である。わたしはあなたの目でそれを見させたが、あなたはそこに渡って行くことはない。」
- 5 こうして主のしもべモーセは、主の言葉のとおりモアブの地で死んだ。
- 6 主は彼をベテ・ペオルの向かいのモアブの地の谷に葬られたが、今日に至るまでだれも彼の墓を知らない。
- 7 モーセは死んだとき百二十歳であった。彼の目はかすまず、その力も衰えていなかった。

\* 34:3 34:3 または、ネゲブ。 † 34:4 34:4 または「種」。

8 イスラエルの子らはモアブの平野で三十日間、モーセのために泣き悲しんだ。こうしてモーセのために泣き悲しむ喪の日々は終わった。

9 ヌンの子ヨシュアは知恵の霊に満たされていた。モーセが彼の上に手を置いていたからである。イスラエルの子らは彼に聞き従い、主がモーセに命じられたとおりに行った。

10 これ以後、イスラエルにはモーセのような預言者は起こらなかった。主は顔と顔を合わせで彼を知っておられた。

11 主が彼を遣わして、エジプトの地でファラオとそのすべての家来たち、およびその全土に行かせたすべてのしるしと不思議において、

12 また、モーセが全イスラエルの目の前で行った、あのすべての力強い御手と、あのすべての恐るべき大いなるわざにおいて、彼に並ぶ者はいなかった。

フリーダム・バイブル  
**The Holy Bible in the Japanese Language, Freedom  
Bible translation**

Public Domain

Language: 日本語 (Japanese)

この聖書翻訳には著作権が設定されていません。この聖書翻訳の公式な配布元は [eBible.org](http://eBible.org) です。これは翻訳の草案です。この聖書翻訳をより良いものにするため、改善のご提案を [ebible.org+jpnm@gmail.com](mailto:ebible.org+jpnm@gmail.com) までお寄せください。

2026-07-08

---

PDF generated using Haiola and XeLaTeX on 8 Jul 2026 from source files dated 8 Jul 2026

8daadcbf-1b7a-51a2-98ce-7e95a9e95424